

メーカー	適合車種	年式	取付場所
トヨタ	プリウス	令和5年1月～現在	ダッシュボード
	シエンタ ※2スピーカー付車は除く	令和4年8月～現在	
	ノア ※ダッシュボード（インストルメントパネル）にスピーカーグリルのない4スピーカー付車は除く	令和4年1月～現在	
	ヴォクシー ※ダッシュボード（インストルメントパネル）にスピーカーグリルのない4スピーカー付車は除く	令和4年1月～現在	
	アルファード ※JBLプレミアムサウンドシステム車は除く	令和5年6月～現在	
	ヴェルファイア ※JBLプレミアムサウンドシステム車は除く	令和5年6月～現在	
	クラウンクロスオーバー	令和4年9月～現在	
	クラウンスポーツ	令和5年11月～現在	
	ランドクルーザー“250” ※JBLプレミアムサウンドシステム車は除く	令和6年4月～現在	
	RAV4	令和7年12月～現在	

※令和8年4月現在

お車への取付けは、販売店様にご相談ください。尚、車種、年式、グレードによって取付情報を確認する必要がありますので、適合車種の詳細については、販売店様にご相談ください。

【免責事項について】お客様または第三者が、この製品の誤使用・使用中に生じた故障・その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切の責任を負いません。

・本スピーカー取付後、取外した車両部品を逆の手順で取付けてください。

※この取扱説明書は、令和7年5月現在の調査情報に基づいています。車種によっては、それ以降に車両の追加や変更が行われる場合があります。その際、取付けの仕方が変わっている場合があります。

※本商品を取付ける際、適合上は取付可能であっても、車両の個体差により、取付けた商品の間に隙間が生じる場合があります。

※車種によっては商品の取付後、内張りなどにビリ音が発生する場合があります。その場合は別途ビリ止め対策を行ってください。

※取外した純正パーツは、廃棄せずにお客様の元で保管してください。

※本書に記載している各種名称は、各社の商標または登録商標です。

※本書中に®マークは明記していません。



当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

### ●配線のご注意とお願い

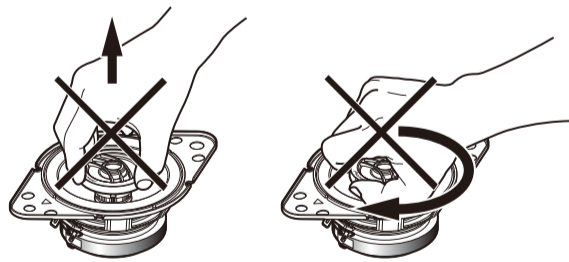
スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性（+、-）を間違えて配線しますと、低音感の乏しい音になります。

## 付属品

① 取付ネジ φ5mm×12mm（黒） ×4	⑤ 変換コネクタ ×2	取扱説明書（安全上のご注意） ×1
② 取付ネジ φ5mm×10mm（銀） ×4	⑥ ネットワーク ×2	取扱説明書（安全上のご注意2） ×1
③ クッション ×1	⑦ カロツェリアバッジ ×2	取扱説明書 ×1
④ クッション ×2	⑧ 両面テープ ×2	保証書 ×1

### ●破損防止のためのご注意とお願い

本スピーカーを取扱う際、ツイーター部を持ち上げると破損する恐れがあるため、ツイーター部は持たないでください。ツイーターを力いっぱい回転させますと破損する恐れがあるため、適度な力で回転させてください。（回転範囲は±135°です）



#### ⚠ 注意

ツイーターのプロテクター内に指を入れたり振動板に触れたりすることは絶対にしないでください。思わぬケガをしたり故障の原因となることがあります。

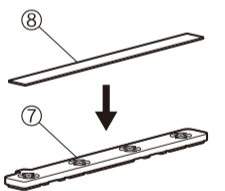
### ●カロツェリアバッジの貼付け

#### ⚠ 警告

・エアバッグの動作を妨げる場所には取付けしないでください。  
エアバッグが誤作動し死亡事故の原因となります。  
・乳幼児の手の届かないところに貼付けてください。  
誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

両面テープ⑧の片面の離型紙を剥がし、カロツェリアバッジ⑦の裏面に貼付けてください。

バッジに貼りつけた両面テープ⑧のもう片面の離型紙を剥がし、任意の箇所へ貼付けてください。



・貼る前に、貼る面のほこり、油分、水分などをよく拭きとってください。  
・両面テープは、剥がすことを考慮してご使用ください。被着体を傷めたり、汚染する危険があります。  
・被着体の素材、形状により貼付けにくい場合がございますので、ご確認のうえ、平らな面に貼付けてください。

## 必要工具

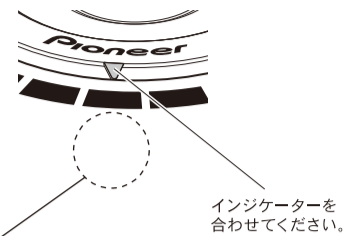
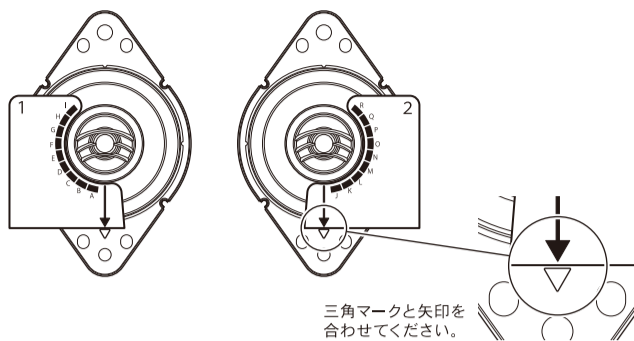
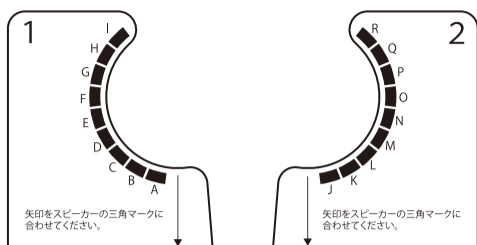
	⊕プラスネジ用ドライバー(小)	⊕プラスネジ用ドライバー(低)	⊕プラスネジ用ドライバー(大)	メガネレンチ(10)	ソケットレンチ(10)	内張りはがし(リムーバー)	ハサミ	ラジオペンチ
プリウス	○	○				○	○	
シエンタ	○	○				○	○	
ノア	○		○			○	○	
ヴォクシー	○		○			○	○	
アルファード	○					○	○	
ヴェルファイア	○					○	○	
クラウンクロスオーバー	○			○		○	○	○
クラウンスポーツ	○			○		○	○	○
ランドクルーザー“250”		○			○	○	○	
RAV4	○			○		○	○	○

## 取付前の準備

### ●ツイーターの角度調整

■個装ケースに付属している、ツイーター角度調整台紙の1と2を切り取ります。

■切り取ったツイーター角度調整台紙を参考に、ツイーターの角度を調整します。  
運転席側、助手席側、それぞれのインジケーターを下表のアルファベットの位置に合わせてください。  
※1の台紙、2の台紙のうち、片方しか使用しない車両もあります。



**⚠ 注意** 感電の恐れがあるため、音を出した状態でツイーターを回さないようにしてください。

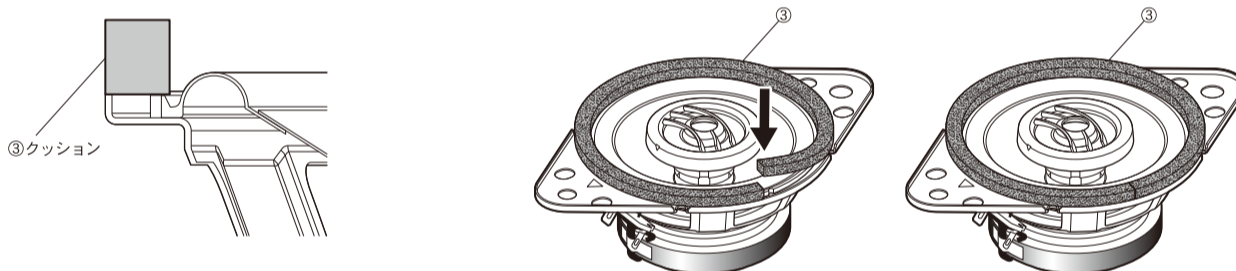
**⚠ 注意** ツイーターを調整する際、勢いよく回したり最大角度以上に回そうとしないでください。

**⚠ 注意** ツイーターの角度調整台紙を、スピーカーに強く押し当てないようにしてください。

適合車種	助手席側	運転席側
プリウス	1の台紙 E	2の台紙 N
シエンタ	1の台紙 E	1の台紙 G
ノア	1の台紙 H	1の台紙 D
ヴォクシー	1の台紙 H	1の台紙 D
アルファード	1の台紙 G	1の台紙 C
ヴェルファイア	1の台紙 G	1の台紙 C
クラウンクロスオーバー	2の台紙 O	2の台紙 O
クラウンスポーツ	2の台紙 O	2の台紙 O
ランドクルーザー"250"	2の台紙 N	2の台紙 P
RAV4	1の台紙 D	2の台紙 M

### ●クッションの貼付け

■イラストの貼付け位置を参考に、スピーカーにクッション③を貼付けます。



## 取付手順

### 適合車種および車種別取付方法へのリンク

※車種により取付方法が異なります。下記のリンクからお車の取付方法をご確認ください。

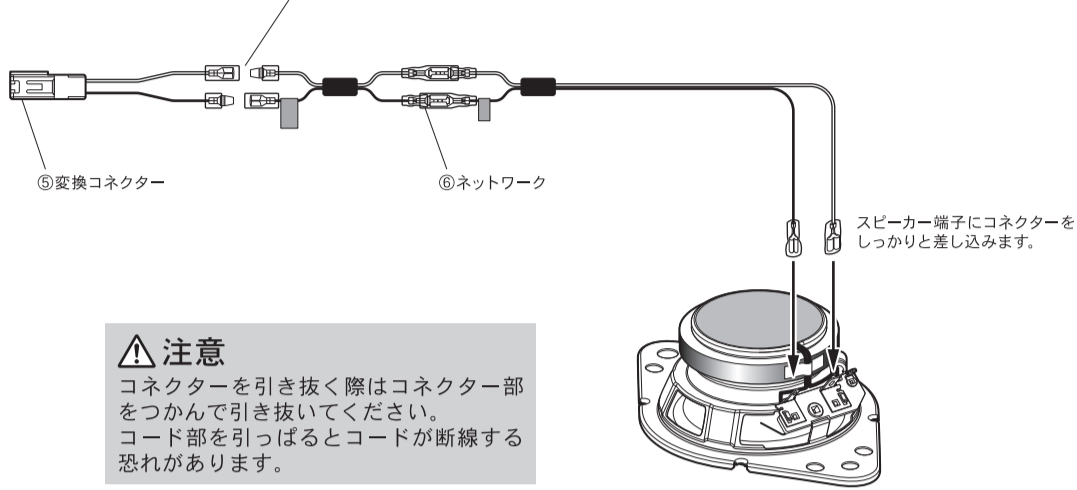
適合車種	車種別取付方法
プリウス	<a href="#">取付方法はこちら</a>
シエンタ	<a href="#">取付方法はこちら</a>
ノア	<a href="#">取付方法はこちら</a>
ヴォクシー	<a href="#">取付方法はこちら</a>
アルファード	<a href="#">取付方法はこちら</a>
ヴェルファイア	<a href="#">取付方法はこちら</a>
クラウンクロスオーバー	<a href="#">取付方法はこちら</a>
クラウンスポーツ	<a href="#">取付方法はこちら</a>
ランドクルーザー"250"	<a href="#">取付方法はこちら</a>
RAV4	<a href="#">取付方法はこちら</a>

# プリウス（令和5年1月～現在）

## 接続準備

### ●変換コネクタ、ネットワークおよびスピーカーの接続

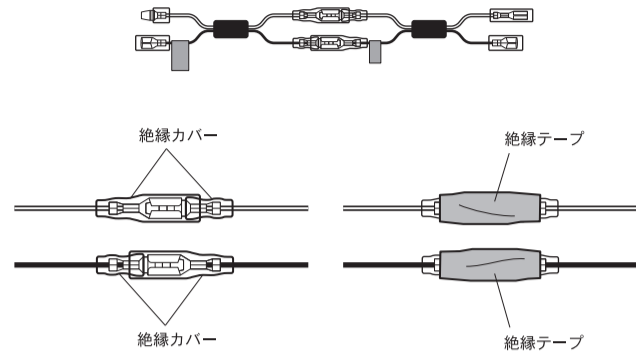
ネットワーク⑥のタグの付いている側を、変換コネクタ⑤に差し込みます。しっかり接続されているか確認してください。



#### ⚠注意

コネクタを引き抜く際はコネクタ部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っぱるとコードが断線する恐れがあります。

ネットワーク⑥をそのままご使用ください。



#### ⚠注意

接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

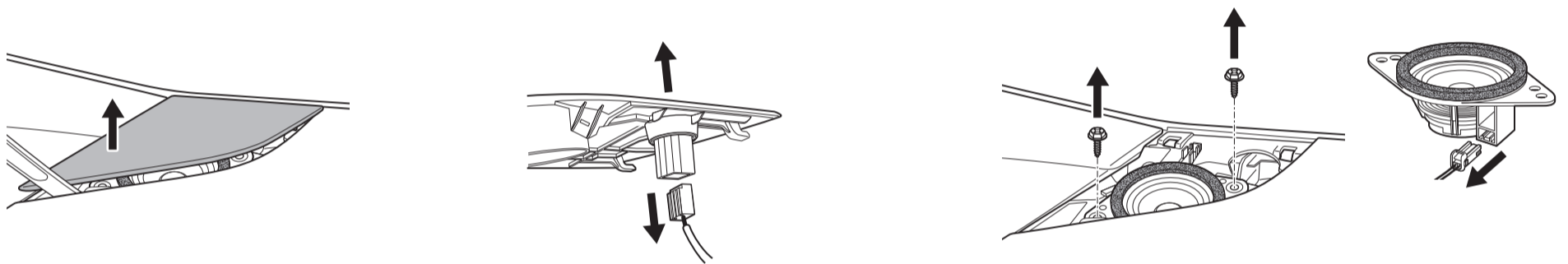
## 取付手順

### ●純正パーツの取外し ※以下、手順のイラストは助手席側のものとなります。運転席側は対称となりますので、同様の手順で行ってください。

■純正ガーニッシュをこじって取外してください。

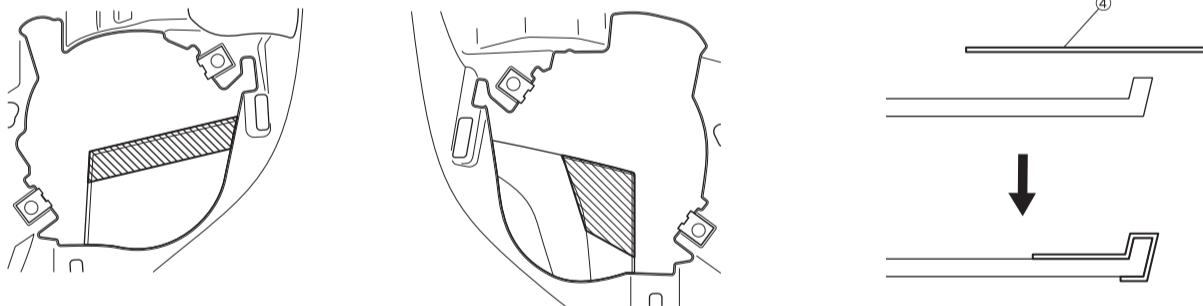
■光ビーコン搭載車は助手席側の純正ガーニッシュについている光ビーコンを取外し、光ビーコンからコネクタを外します。非搭載車は次の手順にお進みください。

■取付ネジ2本を外し、純正スピーカーを取外します。スピーカーを引き上げコネクタを外します。



### ●スピーカーの取付け

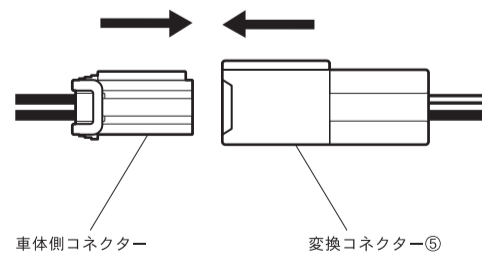
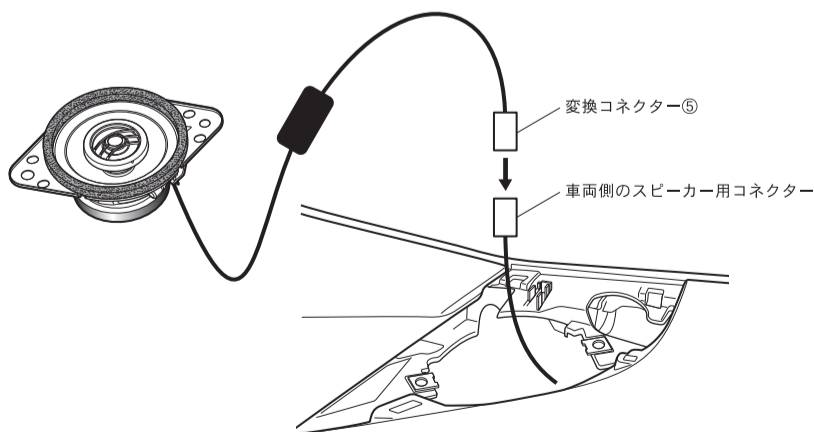
■クッション④を適切な大きさに切り取り、右に記載の断面図を参考に、下記ダッシュボード内部のイラストの斜線の箇所に貼付けます。



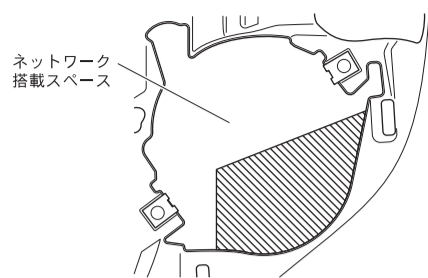
■スピーカーを配線します。

※運転席側と助手席側のスピーカーを間違えて取付けしないでください。間違えて取付けると、ツイーターが本来の性能を発揮いたしません。

■変換コネクタ⑤を車体側のスピーカー用コネクタにはめ込みます。



■車体側の下図の斜線部にネットワークのコードやスピーカーの端子が挟まれないよう注意して、ネットワークを奥まで入れてください。

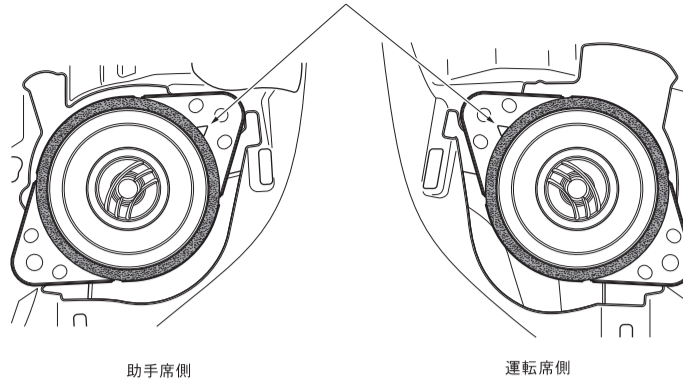


※商品の取付後、ネットワークと車体の間にビリ音が発生する場合は、クッション④を貼付けてビリ止めをしてください。

**⚠注意** スピーカーと車体との間に、ネットワークを挟まないように注意してください。

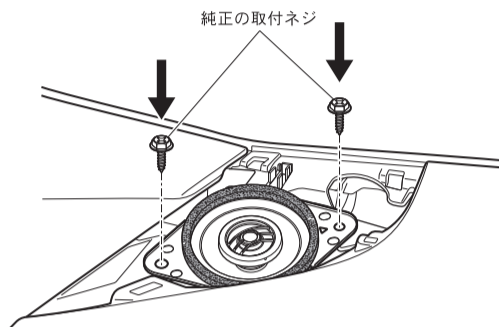
■スピーカーの向きを下記のイラストに合わせます。

三角マークが車両前方斜め方向に向くように取付けます。



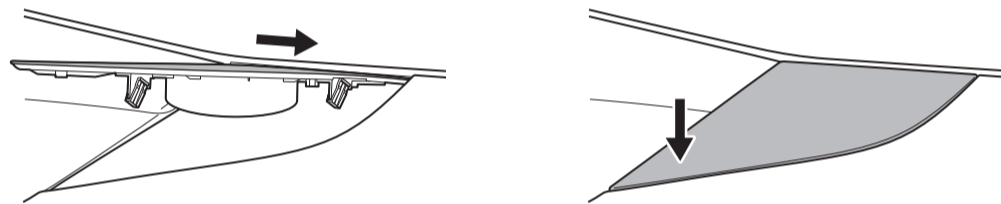
**⚠注意** スピーカーを取付ける際、誤った方向へ取付けると端子が破損する可能性があります。

■純正の取付ネジを使い、スピーカーの三角マークがある取付穴からネジ止めします。その後、もう片方の取付穴をネジ止めします。



### ●純正パーツの取付け

■純正ガーニッシュの奥のツメを差し込み、ダッシュボード側に倒してはめ込みます。  
光ビーコン搭載車は、光ビーコンを取外した時と逆の手順で戻してください。



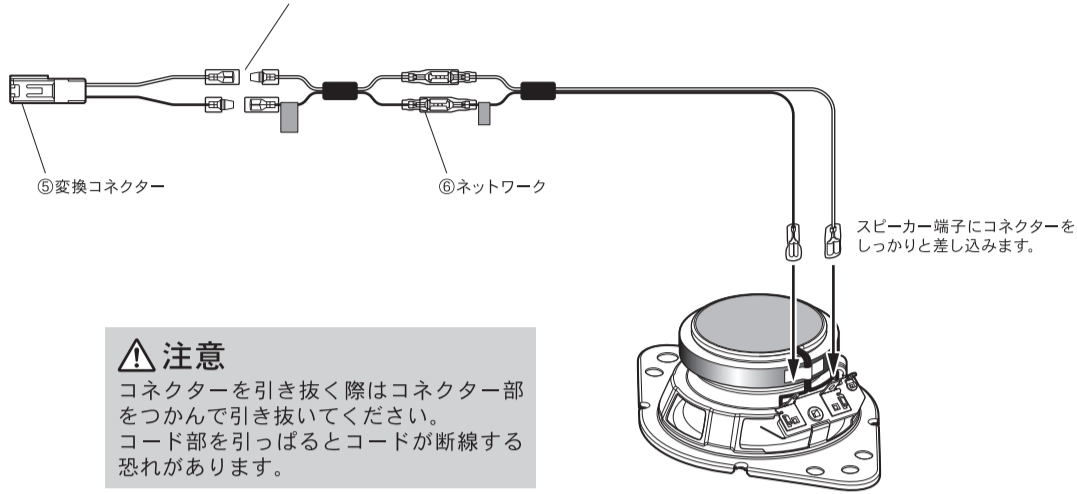
●取付終了後、スピーカーから音が出ることを必ず確認してください。

# シエンタ（令和4年8月～現在） ※2スピーカー付車は除く

## 接続準備

### ●変換コネクタ、ネットワークおよびスピーカーの接続

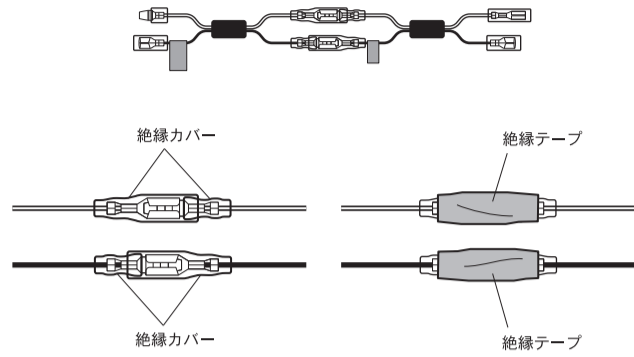
ネットワーク⑥のタグの付いている側を、変換コネクタ⑤に差し込みます。しっかり接続されているか確認してください。



#### ⚠ 注意

コネクタを引き抜く際はコネクタ部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っばるとコードが断線する恐れがあります。

ネットワーク⑥をそのままご使用ください。



#### ⚠ 注意

接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

## 取付手順

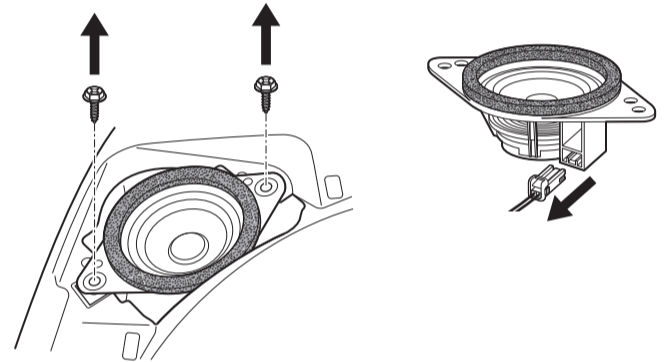
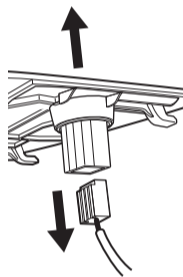
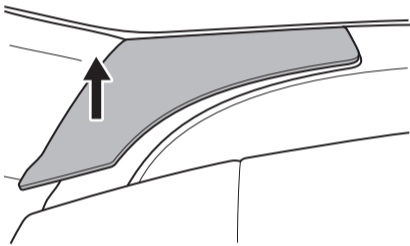
### ●純正パーツの取外し

※以下、手順のイラストは助手席側のものとなります。運転席側は対称となりますので、同様の手順で行ってください。

■純正ガーニッシュをこじって取外してください。

■光ビーコン搭載車は助手席側の純正ガーニッシュについている光ビーコンを取外し、光ビーコンからコネクタを外します。非搭載車は次の手順にお進みください。

■取付ネジ2本を外し、純正スピーカーを取外します。スピーカーを引き上げコネクタを外します。取外した純正の取付ネジは製品取付けの際に使用しますので、紛失しないようにしてください。

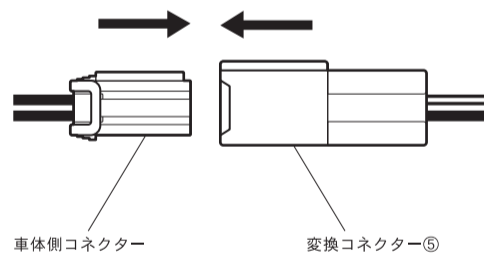
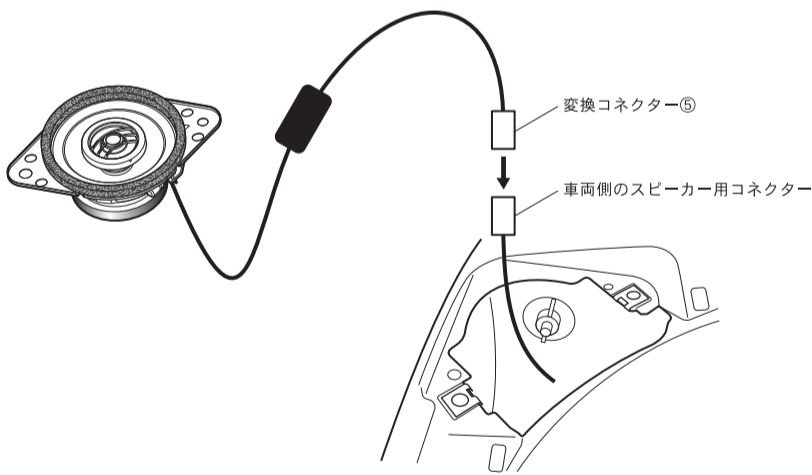


### ●スピーカーの取付け

■スピーカーを配線します。

※運転席側と助手席側のスピーカーを間違えて取付けしないでください。間違えて取付けると、ツイーターが本来の性能を発揮いたしません。

■変換コネクタ⑤を車体側のスピーカー用コネクタにはめ込みます。

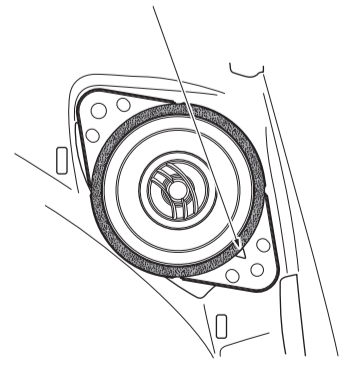
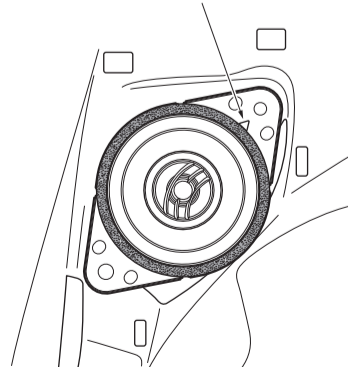
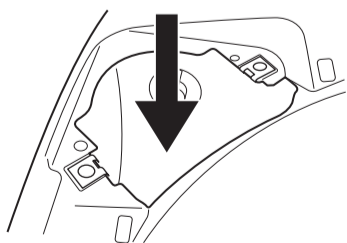


■ネットワークを奥まで入れます。

■スピーカーの向きを下記のイラストに合わせます。

三角マークが車両前方斜め方向に向くように取付けます。

三角マークが車両後方斜め方向に向くように取付けます。



※商品の取付後、ネットワークと車体の間にビリ音が発生する場合は、クッション④を適切な大きさに切り取り、貼付けてビリ止めをしてください。

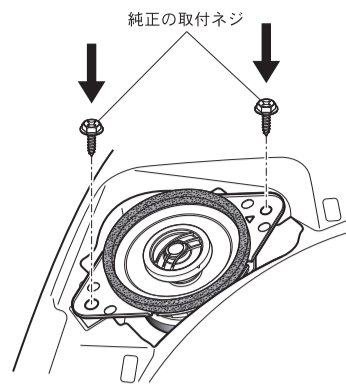
#### ⚠ 注意

スピーカーと車体との間に、ネットワークを挟まないように注意してください。

#### ⚠ 注意

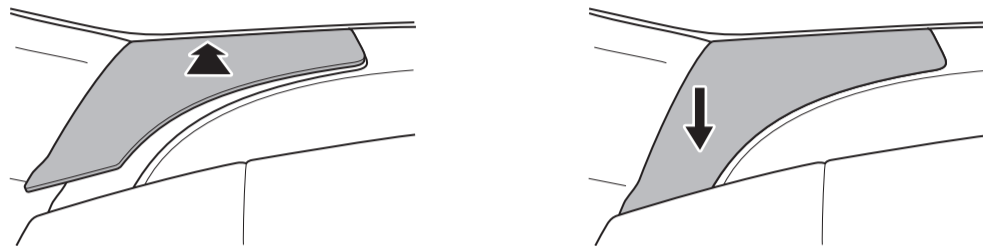
スピーカーを取付ける際、誤った方向へ取付けると端子が破損する可能性があります。

■純正の取付ネジを使い、スピーカーの三角マークがある取付穴からネジ止めします。その後、もう片方の取付穴をネジ止めします。



### ●純正パーツの取付け

■純正ガーニッシュの奥のツメを差し込み、ダッシュボード側に倒してはめ込みます。  
光ビーコン搭載車は、光ビーコンを取外した時と逆の手順で戻してください。



●取付終了後、スピーカーから音が出ることを必ず確認してください。

**!** トヨタ T-Connectサービスを契約しているお客様は、必ず「ヘルプネット手動保守点検」を実施し、音声ガイダンスおよびオペレーターの音声案内が正常に聞こえることを確認してください。  
強制 正常に聞こえないと、緊急時にオペレーターと会話ができなくなります。

ノア（令和4年1月～現在）

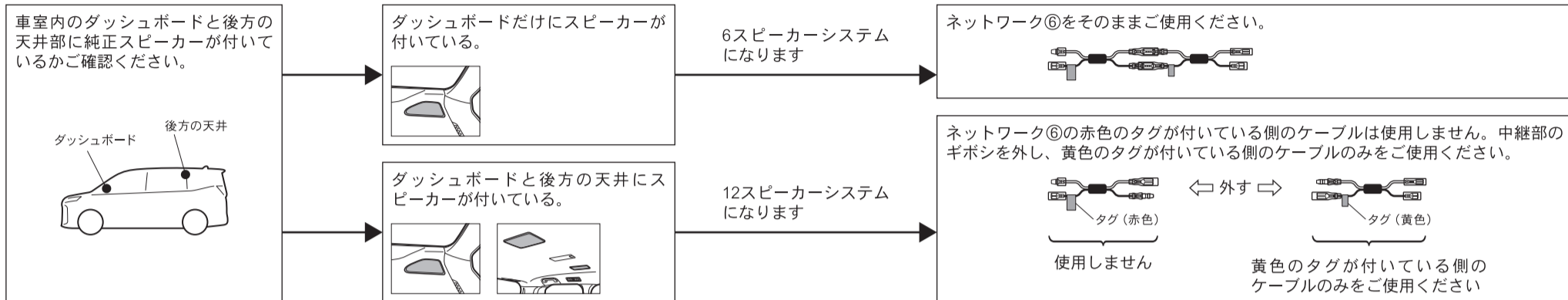
ヴォクシー（令和4年1月～現在）

※ダッシュボード（インストルメントパネル）にスピーカーグリルのない4スピーカー付車は除く

## 接続準備

### ●純正スピーカーシステムの確認とネットワークの準備

**注意** お車のスピーカーシステムにより、取付けるネットワークの形態が異なります。スピーカーにネットワーク⑥を接続する前に、必ず以下の手順でお車のスピーカーシステムを確認し、必要に応じてネットワークの形態を変更してください。

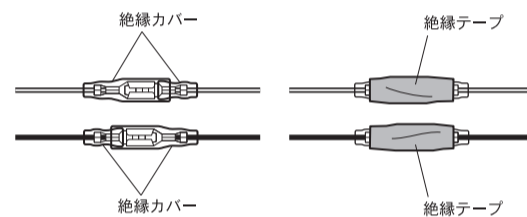


### ●変換コネクタ、ネットワークおよびスピーカーの接続

ネットワーク⑥のタグの付いている側を、変換コネクタ⑤に差し込みます。しっかり接続されているか確認してください。



**注意**  
コネクタを引き抜く際はコネクタ部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っばるとコードが断線する恐れがあります。



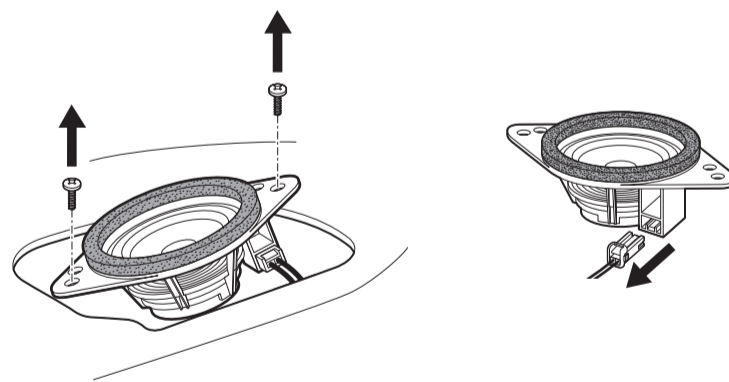
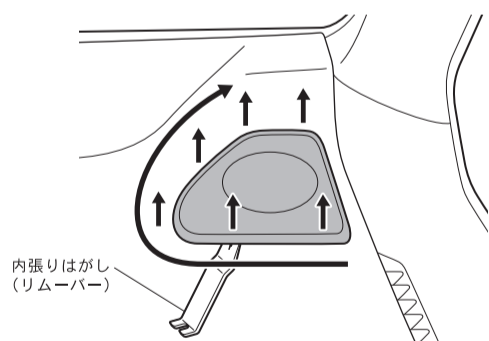
**注意**  
接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

## 取付手順

### ●純正パーツの取外し ※以下、手順のイラストは運転席側のものとなります。助手席側は対称となりますので、同様の手順で行ってください。

■ツイーターグリルを外します。  
図の矢印のように、手前から奥に向かって順にグリルをこじってツメを外します。窓側のツメは折れるおそれがあるため、こじらずに最後に外してください。

■取付ネジ2本を外し、純正スピーカーを取外します。スピーカーを引き上げコネクタを外します。

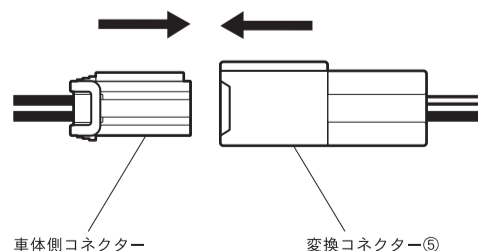
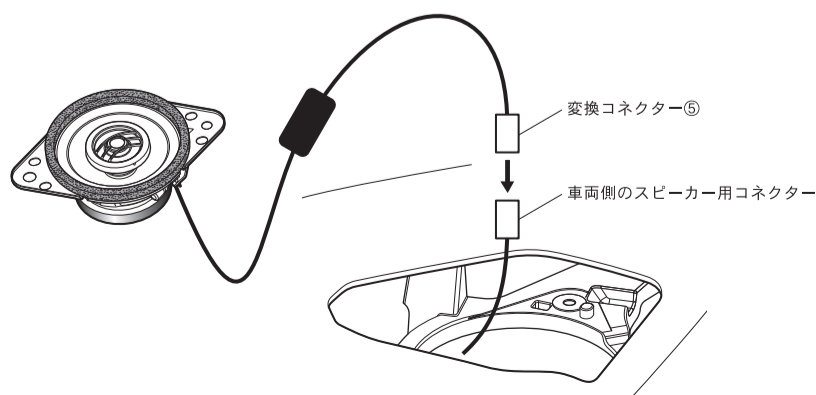


### ●スピーカーの取付け

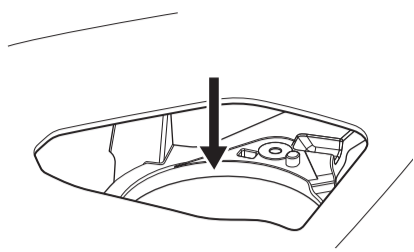
■スピーカーを配線します。

※運転席側と助手席側のスピーカーを間違えて取付けないでください。間違えて取付けると、ツイーターが本来の性能を発揮いたしません。

■変換コネクタ⑤を車体側のスピーカー用コネクタにはめ込みます。



■ネットワークを奥まで入れます。

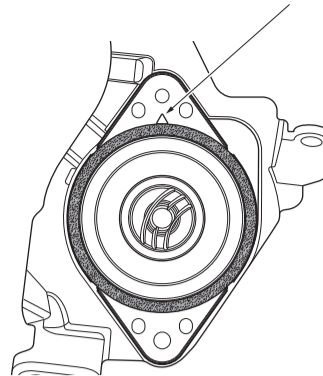


※商品の取付後、ネットワークと車体の間にビリ音が発生する場合は、クッション④を適切な大きさに切り取り、貼付けてビリ止めをしてください。

**⚠ 注意** スピーカーと車体との間に、ネットワークを挟まないように注意してください。

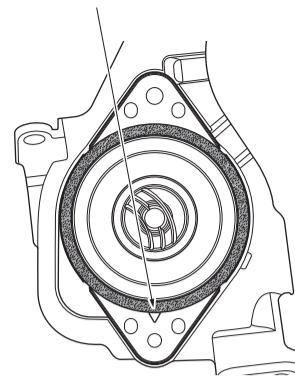
■スピーカーの向きを下記のイラストに合わせます。

三角マークが車両前方に向くように取付けます。



助手席側

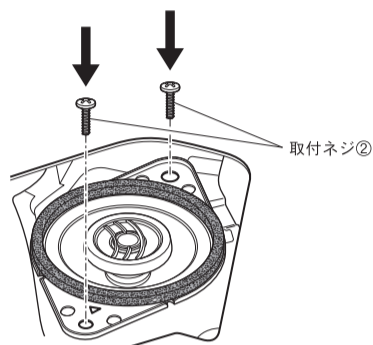
三角マークが車両後方に向くように取付けます。



運転席側

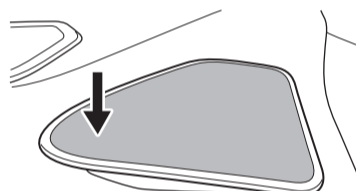
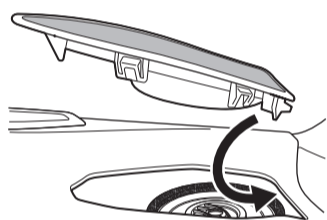
**⚠ 注意** スピーカーを取付ける際、誤った方向へ取付けると端子が破損する可能性があります。

■付属のネジ②を使い、スピーカーの三角マークがある取付穴からネジ止めします。その後、もう片方の取付穴をネジ止めします。ネジを最後までしっかり締め付けて、スピーカーがぐらつかない事を確認してください。



### ●純正パーツの取付け

■純正ガーニッシュの横側のツメを差し込み、ダッシュボード側に倒してはめ込みます。



●取付終了後、スピーカーから音が出ることを必ず確認してください。

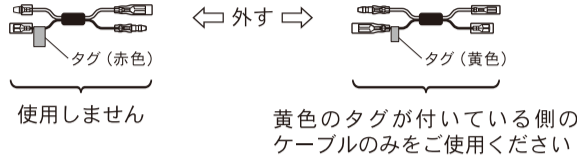
# アルファード（令和5年6月～現在） ※JBLプレミアムサウンドシステム車は除く

## 接続準備

### ●純正スピーカーシステムの確認とネットワークの準備

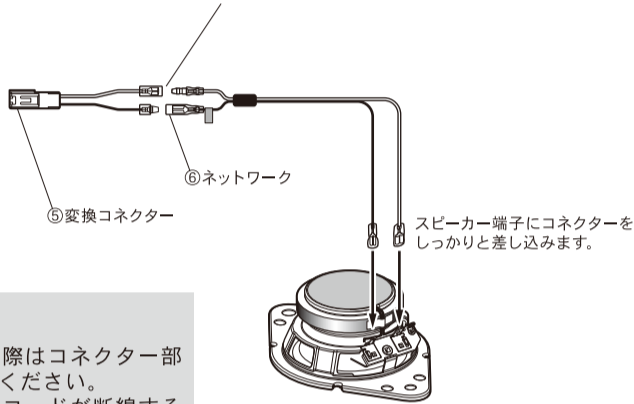
**⚠注意** お車のスピーカーシステムにより、取付けるネットワークの形態が異なります。スピーカーにネットワーク⑥を接続する前に、必ず以下の手順でお車のスピーカーシステムを確認し、必要に応じてネットワークの形態を変更してください。

ネットワーク⑥の赤色のタグが付いている側のケーブルは使用しません。中継部のギボシを外し、黄色のタグが付いている側のケーブルのみをご使用ください。

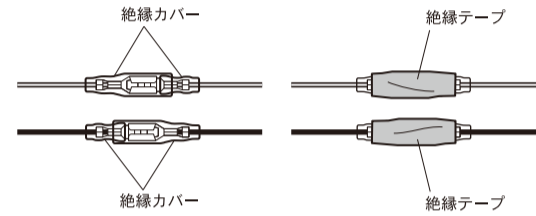


### ●変換コネクタ、ネットワークおよびスピーカーの接続

ネットワーク⑥のタグの付いている側を、変換コネクタ⑤に差し込みます。しっかり接続されているか確認してください。



**⚠注意**  
コネクタを引き抜く際はコネクタ部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っぱるとコードが断線する恐れがあります。

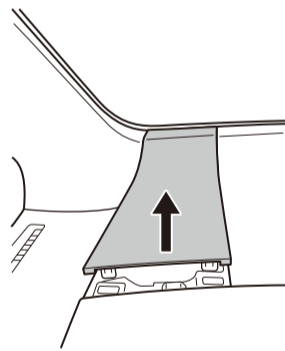


**⚠注意**  
接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

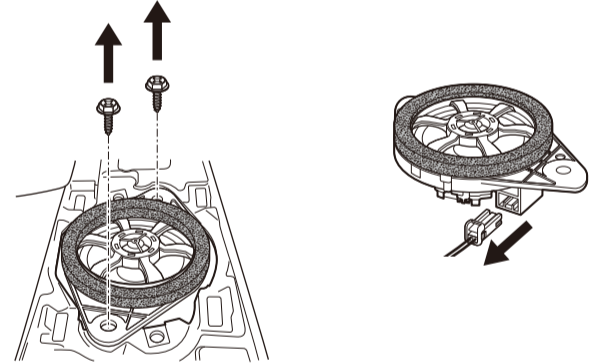
## 取付手順

### ●純正パーツの取外し ※以下、手順のイラストは助手席側のもとなります。運転席側は対称となりますので、同様の手順で行ってください。

■純正ガーニッシュをこじって取外してください。



■取付ネジ2本を外し、純正スピーカーを取外します。スピーカーを引き上げコネクタを外します。取外した純正の取付ネジは製品取付けの際に使用しますので、紛失しないようにしてください。

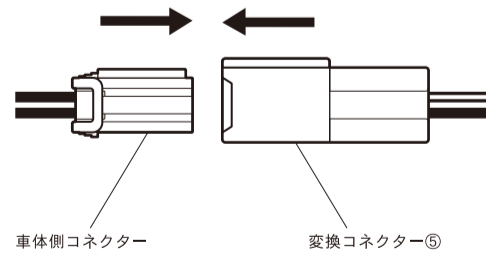
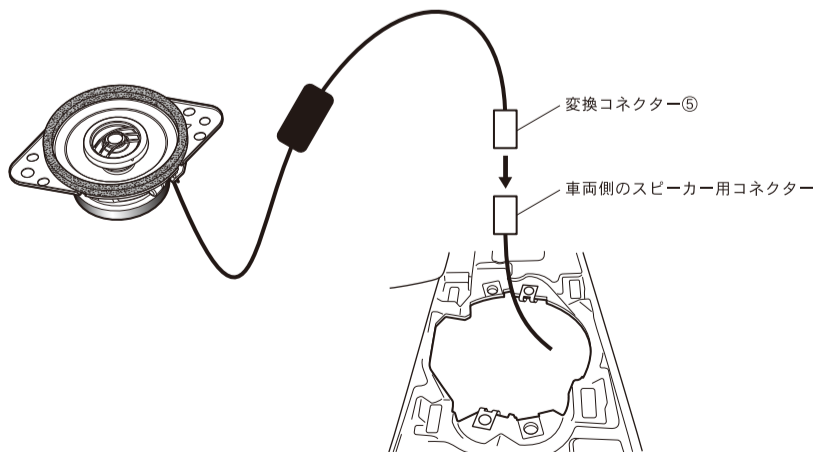


### ●スピーカーの取付け

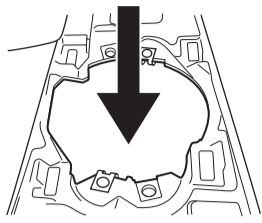
■スピーカーを配線します。

※運転席側と助手席側のスピーカーを間違えて取付けしないでください。間違えて取付けると、ツイーターが本来の性能を発揮いたしません。

■変換コネクタ⑤を車体側のスピーカー用コネクタにはめ込みます。



■ネットワークを奥まで入れます。



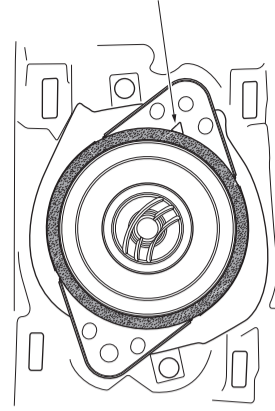
※商品の取付後、ネットワークと車体の間にビリ音が発生する場合は、クッション④を適切な大きさに切り取り、貼付けてビリ止めをしてください。

**⚠ 注意** スピーカーと車体との間に、ネットワークを挟まないように注意してください。

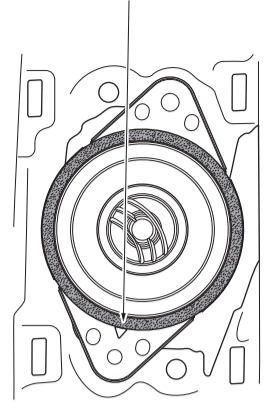
■スピーカーの向きを下記のイラストに合わせます。

三角マークが車両前方斜め方向に向くように取付けます。

三角マークが車両後方斜め方向に向くように取付けます。



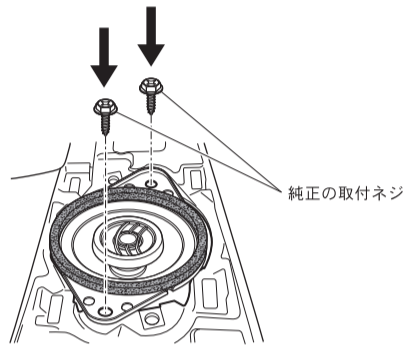
助手席側



運転席側

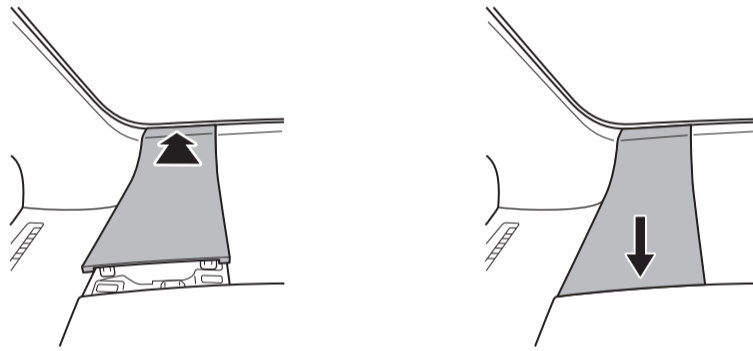
**⚠ 注意** スピーカーを取付ける際、誤った方向へ取付けると端子が破損する可能性があります。

■純正の取付ネジを使い、スピーカーの三角マークがある取付穴からネジ止めします。その後、もう片方の取付穴をネジ止めします。



### ●純正パーツの取付け

■純正ガーニッシュの奥のツメを差し込み、ダッシュボード側に倒してはめ込みます。



●取付終了後、スピーカーから音が出ることを必ず確認してください。

**!** トヨタ T-Connectサービスを契約しているお客様は、必ず「ヘルプネット手動保守点検」を実施し、音声ガイダンスおよびオペレーターの音声案内が正常に聞こえることを確認してください。  
強制 正常に聞こえないと、緊急時にオペレーターと会話ができなくなります。

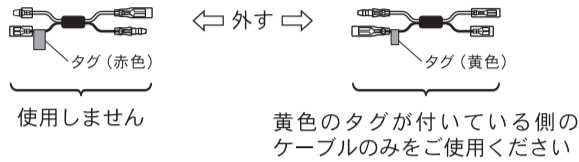
# ヴェルファイア（令和5年6月～現在）※JBLプレミアムサウンドシステム車は除く

## 接続準備

### ●純正スピーカーシステムの確認とネットワークの準備

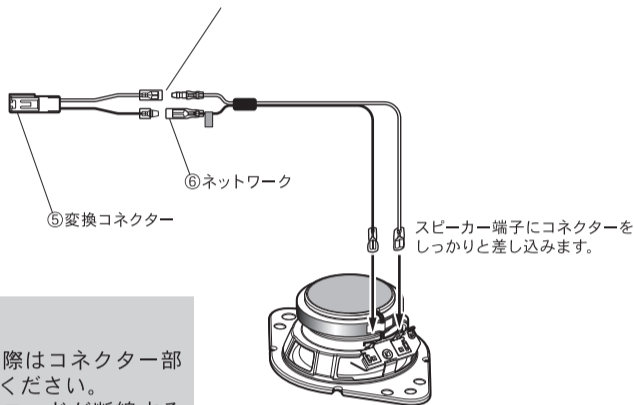
**⚠注意** お車のスピーカーシステムにより、取付けるネットワークの形態が異なります。スピーカーにネットワーク⑥を接続する前に、必ず以下の手順でお車のスピーカーシステムを確認し、必要に応じてネットワークの形態を変更してください。

ネットワーク⑥の赤色のタグが付いている側のケーブルは使用しません。中継部のギボシを外し、黄色のタグが付いている側のケーブルのみをご使用ください。

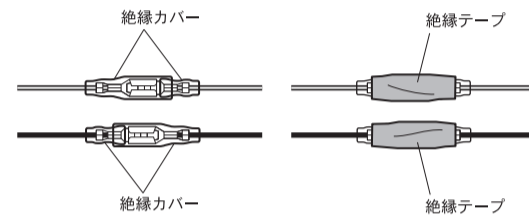


### ●変換コネクタ、ネットワークおよびスピーカーの接続

ネットワーク⑥のタグの付いている側を、変換コネクタ⑤に差し込みます。しっかり接続されているか確認してください。



**⚠注意**  
コネクタを引き抜く際はコネクタ部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っぱるとコードが断線する恐れがあります。

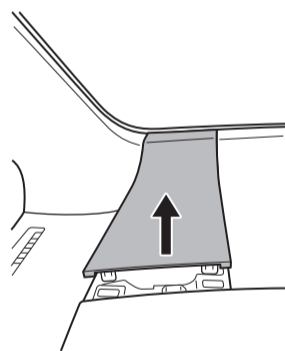


**⚠注意**  
接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

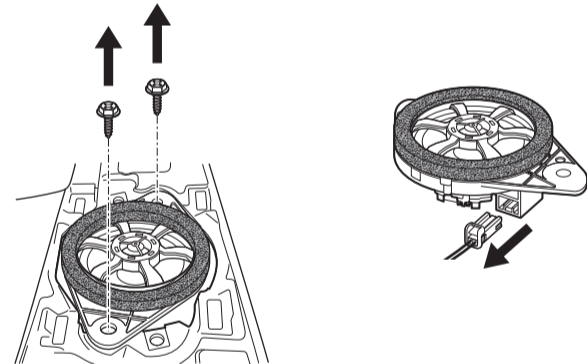
## 取付手順

### ●純正パーツの取外し ※以下、手順のイラストは助手席側のものとなります。運転席側は対称となりますので、同様の手順で行ってください。

■純正ガーニッシュをこじって取外してください。



■取付ネジ2本を外し、純正スピーカーを取外します。スピーカーを引き上げコネクタを外します。取外した純正の取付ネジは製品取付けの際に使用しますので、紛失しないようにしてください。

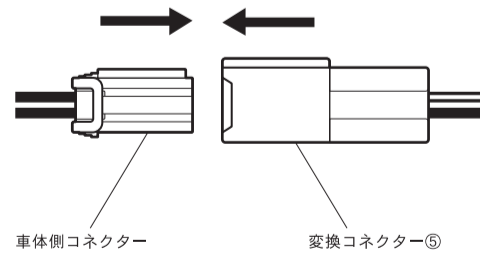
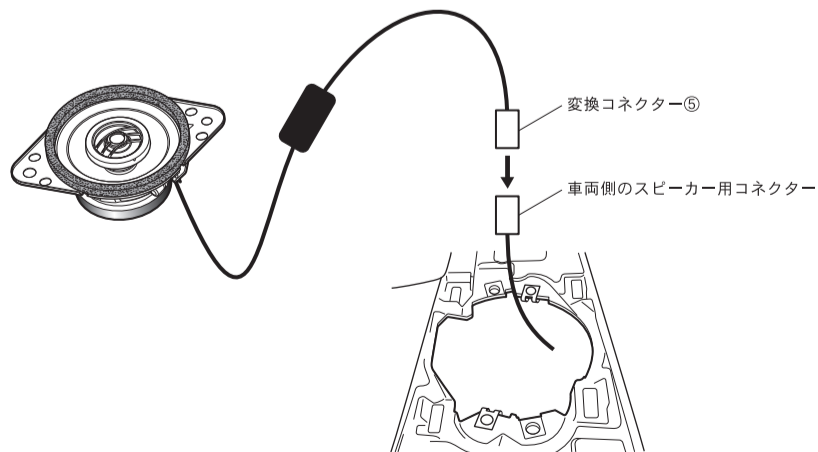


### ●スピーカーの取付け

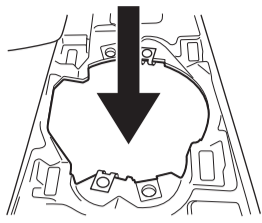
■スピーカーを配線します。

※運転席側と助手席側のスピーカーを間違えて取付けしないでください。間違えて取付けると、ツイーターが本来の性能を発揮いたしません。

■変換コネクタ⑤を車体側のスピーカー用コネクタにはめ込みます。



■ネットワークを奥まで入れます。



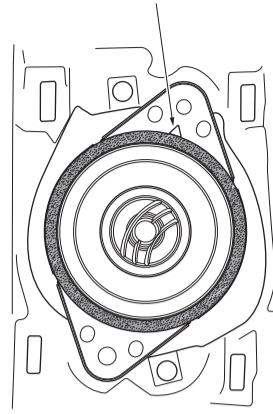
※商品の取付後、ネットワークと車体の間にビリ音が発生する場合は、クッション④を適切な大きさに切り取り、貼付けてビリ止めをしてください。

**⚠ 注意** スピーカーと車体との間に、ネットワークを挟まないように注意してください。

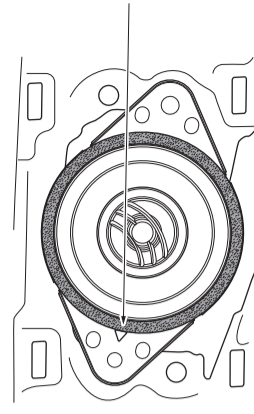
■スピーカーの向きを下記のイラストに合わせます。

三角マークが車両前方斜め方向に向くように取付けます。

三角マークが車両後方斜め方向に向くように取付けます。



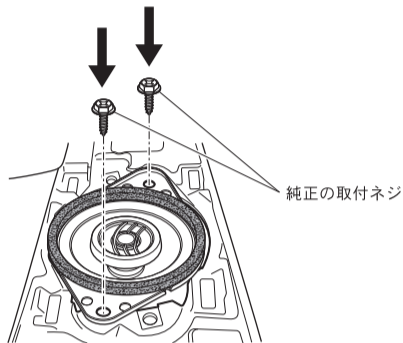
助手席側



運転席側

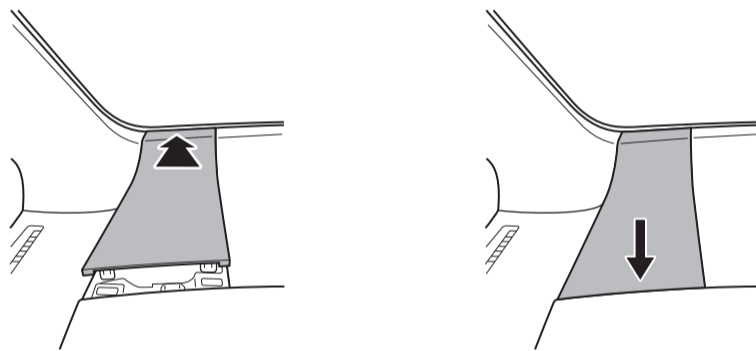
**⚠ 注意** スピーカーを取付ける際、誤った方向へ取付けると端子が破損する可能性があります。

■純正の取付ネジを使い、スピーカーの三角マークがある取付穴からネジ止めします。その後、もう片方の取付穴をネジ止めします。



### ●純正パーツの取付け

■純正ガーニッシュの奥のツメを差し込み、ダッシュボード側に倒してはめ込みます。



●取付終了後、スピーカーから音が出ることを必ず確認してください。

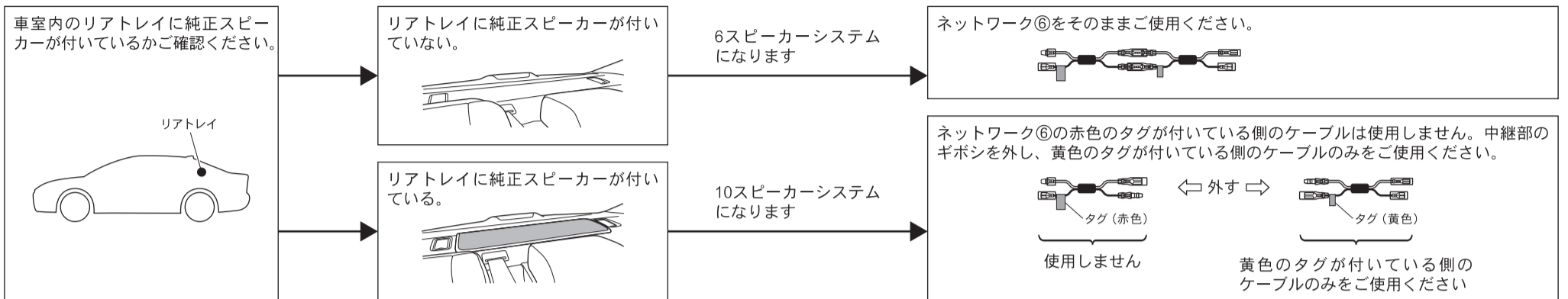
**!** トヨタ T-Connectサービスを契約しているお客様は、必ず「ヘルプネット手動保守点検」を実施し、音声ガイダンスおよびオペレーターの音声案内が正常に聞こえることを確認してください。  
強制 正常に聞こえないと、緊急時にオペレーターと会話ができなくなります。

# クラウンクロスオーバー（令和4年9月～現在）

## 接続準備

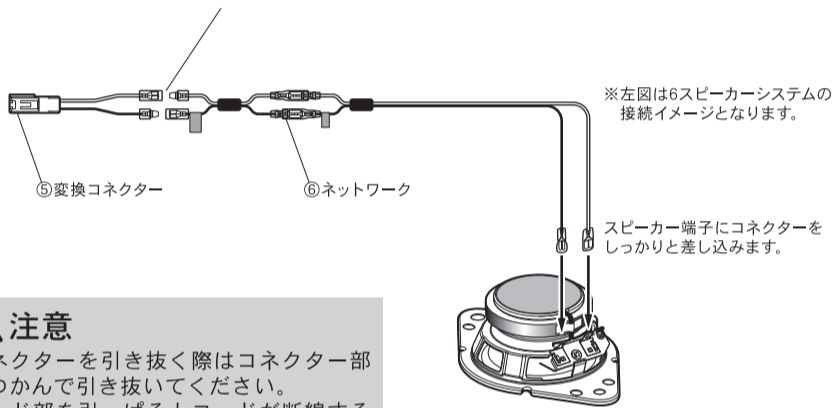
### ●純正スピーカーシステムの確認とネットワークの準備

**⚠注意** お車のスピーカーシステムにより、取付けるネットワークの形態が異なります。スピーカーにネットワーク⑥を接続する前に、必ず以下の手順でお車のスピーカーシステムを確認し、必要に応じてネットワークの形態を変更してください。

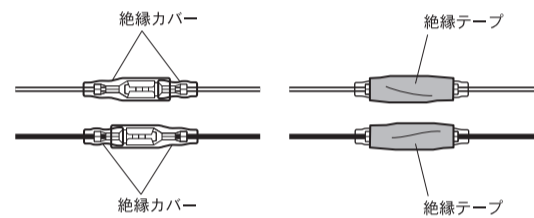


### ●変換コネクタ、ネットワークおよびスピーカーの接続

ネットワーク⑥のタグが付いている側を、変換コネクタ⑤に差し込みます。しっかり接続されているか確認してください。



**⚠注意**  
コネクタを引き抜く際はコネクタ部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っばるとコードが断線する恐れがあります。



**⚠注意**  
接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

## 取付手順

### ●純正パーツの取外し

**⚠警告** 「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。

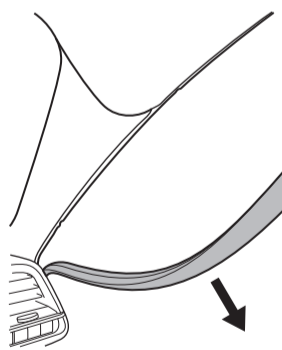
**!** 純正スピーカーを保護しているガーニッシュを取外すには、エアバッグが装着されているAピラートリム部分を取外す必要があります。Aピラートリムの装着にはエアバッグ作動時の飛散防止のため、特殊なクリップが使用されています。このため、Aピラートリムの取外し、取付けには専門知識が必要ですので、取付業者またはカーディーラーなどでの作業が必要となります。

強制

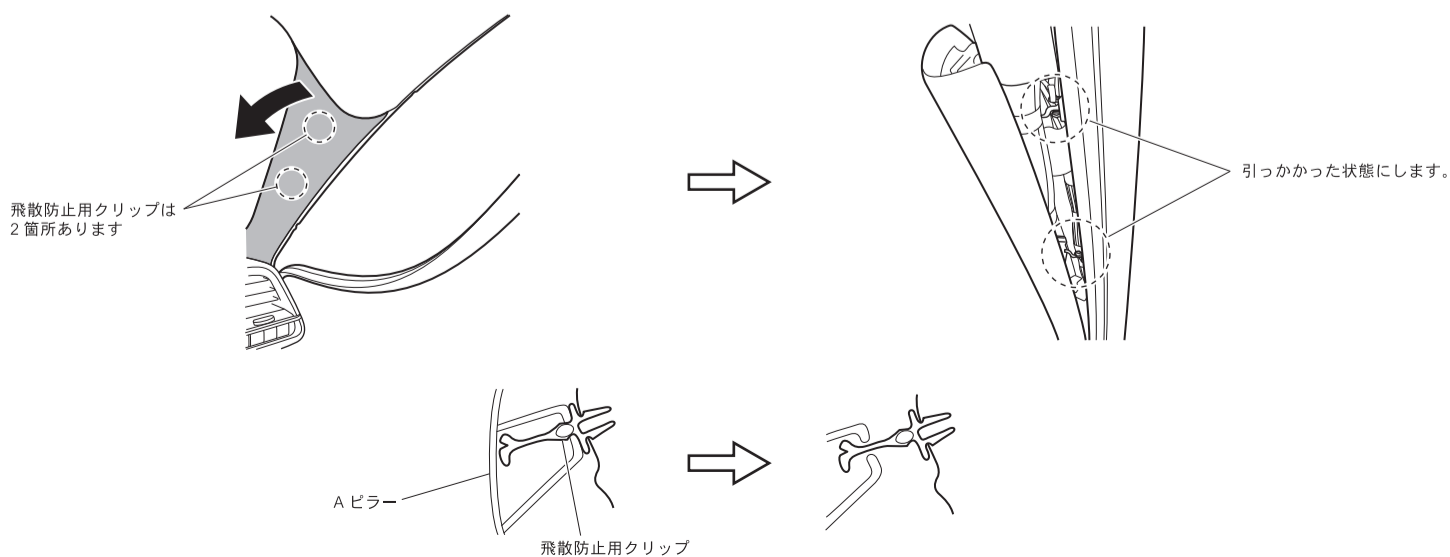
※以下、手順のイラストは運転席側のもとなります。助手席側は対称となりますので、同様の手順で行ってください。

■ウェザーストリップを外します。

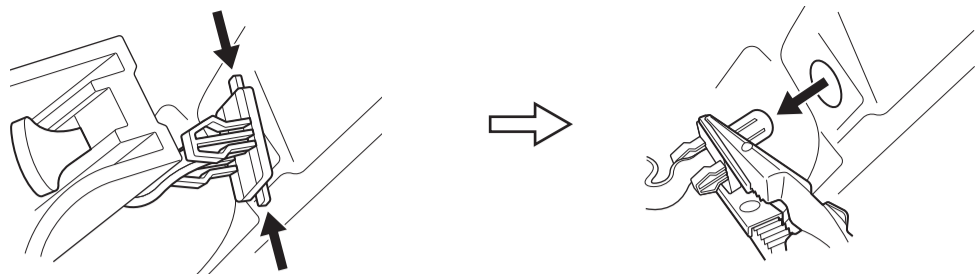
**⚠注意**  
作業中に取外したパーツのとがった部分や車両鉄板のバリなどでケガをしないよう十分にご注意ください。手袋の装着を推奨します。



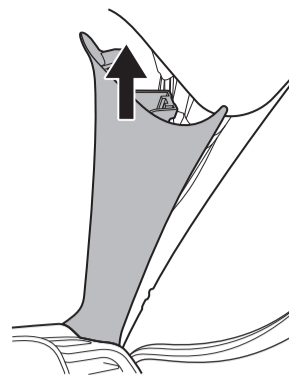
■Aピラートリムを外します。  
トリムのクリップ類の勘合を外し、飛散防止用クリップがトリムに引っかかった状態にします。



■クリップの両サイドのツマミを押しながらピラーから抜きます。



■トリムを外します。

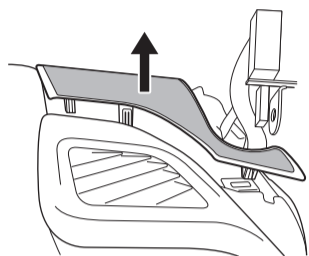


**⚠ 注意** 作業時はクリップやその他車両のパーツを傷つけないようご注意ください。

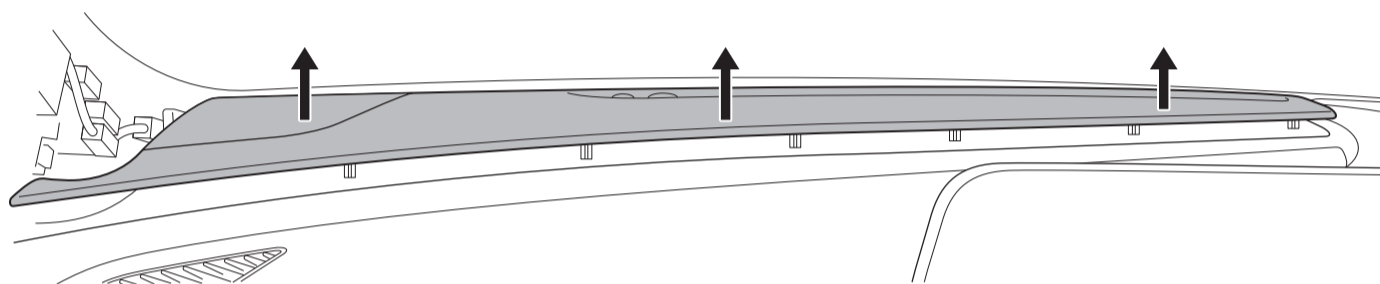
**!** 飛散防止用クリップにダメージがある場合や破損した場合は必ず新品に交換してください。

強制

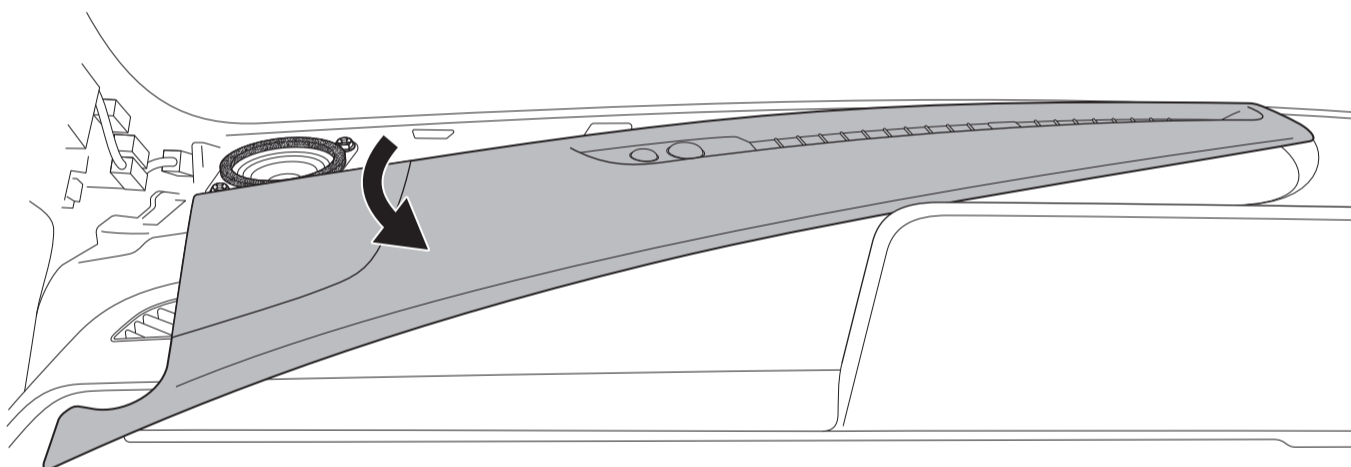
■運転席側のガーニッシュをこじって取外します。



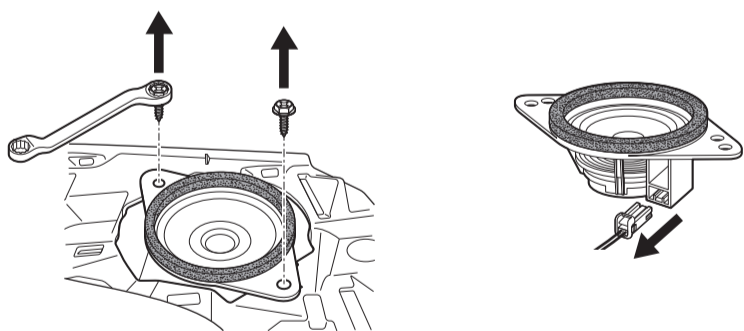
■助手席側のガーニッシュをこじってクリップを外します。



■内側のコネクターケーブルは外さずに、ガーニッシュを手前にずらします。



■取付ネジ2本を外し、純正スピーカーを取外します。スピーカーを引き上げコネクターを外します。  
 奥側の純正ネジはメガネレンチを使用して外してください。  
 取外した純正の取付ネジは製品取付けの際に使用しますので、紛失しないようにしてください。

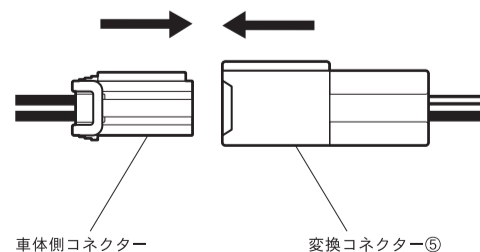
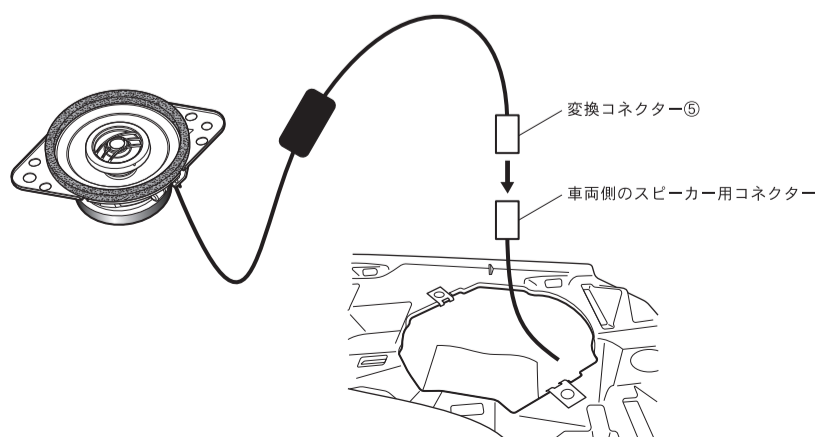


## ●スピーカーの取付け

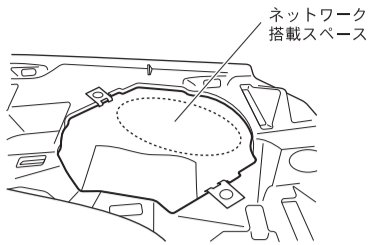
■スピーカーを配線します。

※運転席側と助手席側のスピーカーを間違えて取付けしないでください。  
 間違えて取付けると、ツイーターが本来の性能を発揮いたしません。

■変換コネクター⑤を車体側のスピーカー用コネクターにはめ込みます。



■ネットワークを奥まで入れます。

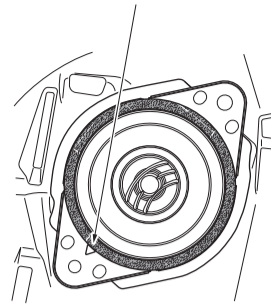


※商品の取付後、ネットワークと車体の間にビリ音が発生する場合は、クッション④を適切な大きさに切取り、貼付けてビリ止めをしてください。

**⚠ 注意** スピーカーと車体との間に、ネットワークを挟まないように注意してください。

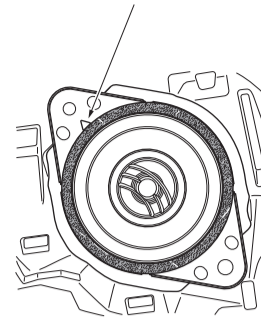
■スピーカーの向きを下記のイラストに合わせます。

三角マークが車両後方斜め方向に向くように取付けます。



助手席側

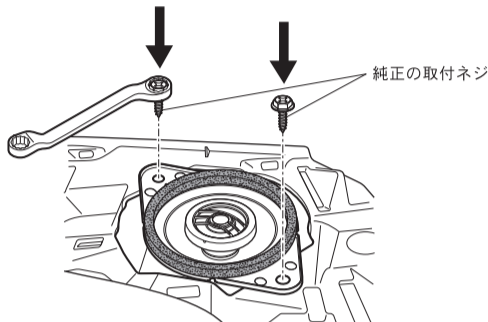
三角マークが車両前方斜め方向に向くように取付けます。



運転席側

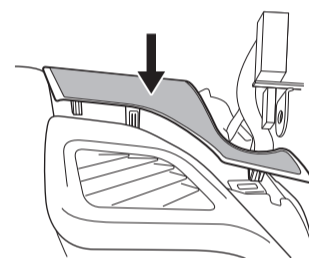
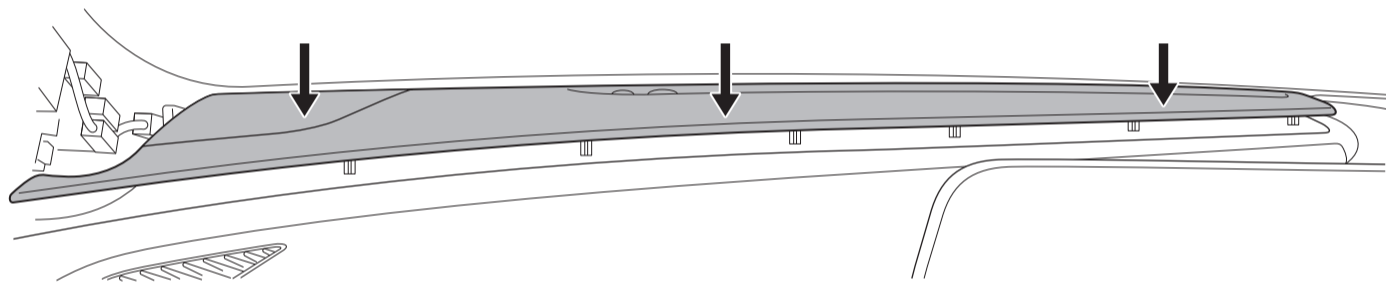
**⚠ 注意** スピーカーを取付ける際、誤った方向へ取付けると端子が破損する可能性があります。

■純正の取付ネジを使い、スピーカーの三角マークがある取付穴からネジ止めします。その後、もう片方の取付穴をネジ止めします。

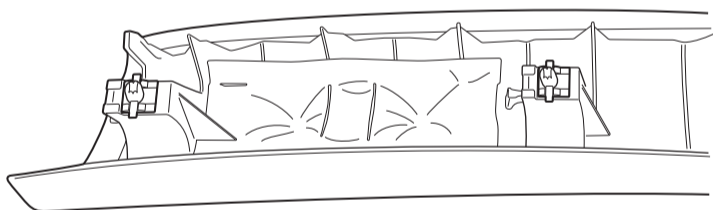


### ●純正パーツの取付け

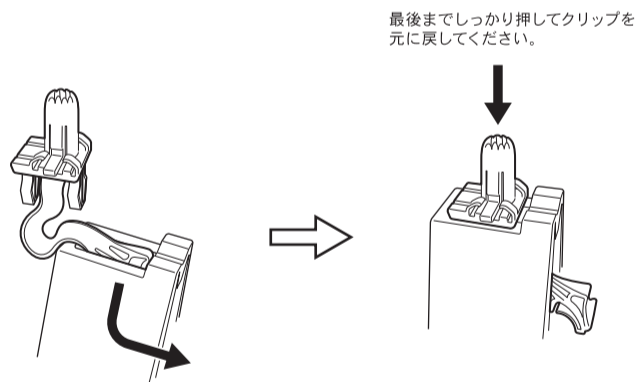
■運転席と助手席のガーニッシュを取外した時の逆の手順で取付けます。



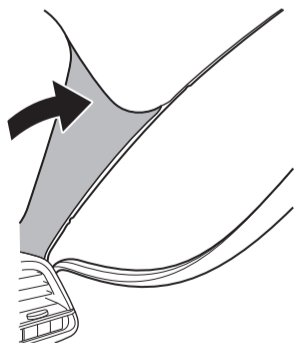
■トリムの飛散防止用クリップを元に戻します。



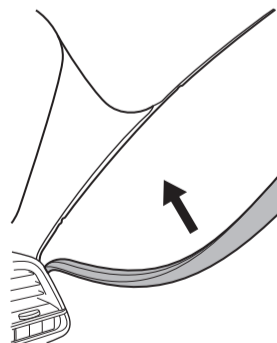
**⚠ 注意** 飛散防止用のクリップは取付手順を参考に確実に復元させてください。クリップやトリムが正しく復元されていない場合は、エアバッグ展開時にトリムが外れてケガをする恐れがあります。



■Aピラーを戻します。



■ウェザーストリップを戻します。



●取付終了後、スピーカーから音が出ることを必ず確認してください。

**!** トヨタ T-Connectサービスを契約しているお客様は、必ず「ヘルプネット手動保守点検」を実施し、音声ガイダンスおよびオペレーターの音声案内が正常に聞こえることを確認してください。  
強制 正常に聞こえないと、緊急時にオペレーターと会話ができません。

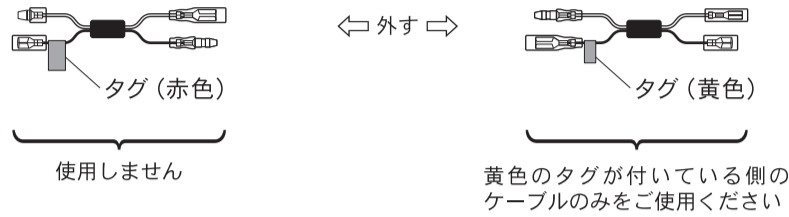
# クラウンスポーツ（令和5年11月～現在）

## 接続準備

### ●純正スピーカーシステムの確認とネットワークの準備

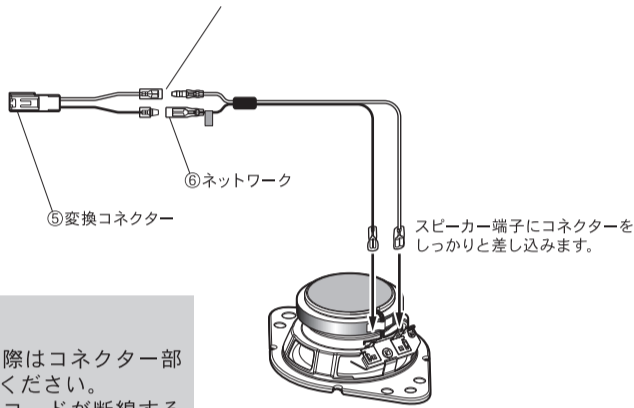
**⚠ 注意** お車のスピーカーシステムにより、取付けるネットワークの形態が異なります。スピーカーにネットワーク⑥を接続する前に、必ず以下の手順でお車のスピーカーシステムを確認し、必要に応じてネットワークの形態を変更してください。

ネットワーク⑥の赤色のタグが付いている側のケーブルは使用しません。中継部のギボシを外し、黄色のタグが付いている側のケーブルのみをご使用ください。

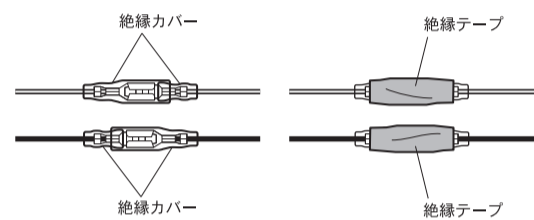


### ●変換コネクター、ネットワークおよびスピーカーの接続

ネットワーク⑥のタグが付いている側を、変換コネクター⑤に差し込みます。しっかり接続されているか確認してください。



**⚠ 注意**  
コネクターを引き抜く際はコネクター部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っばるとコードが断線する恐れがあります。



**⚠ 注意**  
接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

## 取付手順

### ●純正パーツの取外し

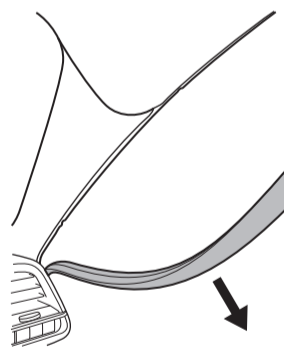
**⚠ 警告** 「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。

**!** 純正スピーカーを保護しているガーニッシュを取外すには、エアバッグが装着されているAピラートリム部分を取外す必要があります。Aピラートリムの装着にはエアバッグ作動時の飛散防止のため、特殊なクリップが使用されています。このため、Aピラートリムの取外し、取付けには専門知識が必要です。取付業者またはカーディーラーなどでの作業が必要となります。

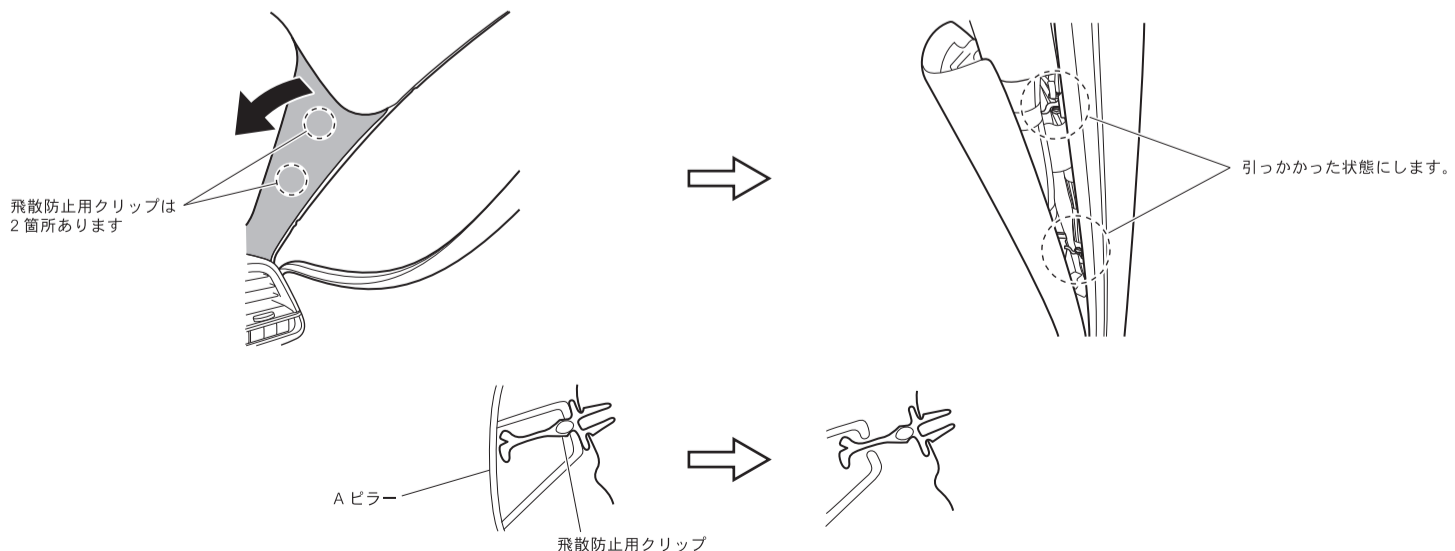
※以下、手順のイラストは運転席側のものとなります。助手席側は対称となりますので、同様の手順で行ってください。

■ウェザーストリップを外します。

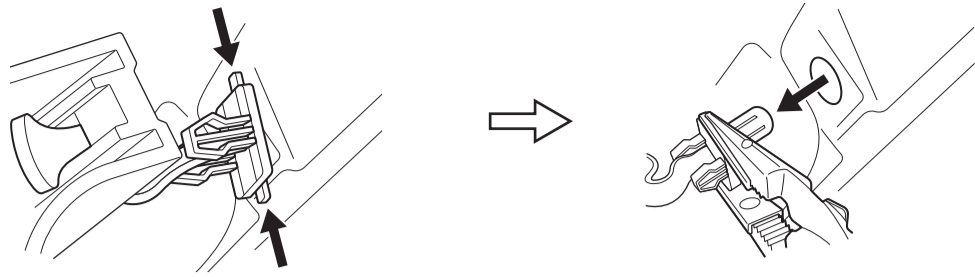
**⚠ 注意**  
作業中に取外したパーツのとがった部分や車両鉄板のバリなどでケガをしないよう十分にご注意ください。手袋の装着を推奨します。



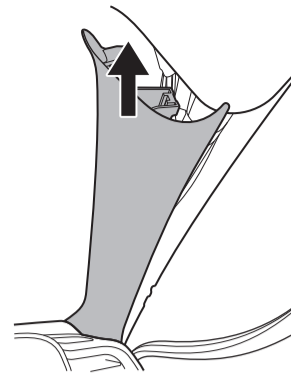
■Aピラートリムを外します。  
トリムのクリップ類の勘合を外し、飛散防止用クリップがトリムに引っかかった状態にします。



■クリップの両サイドのツマミを押しながらピラーから抜きます。



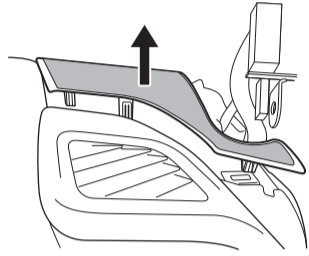
■トリムを外します。



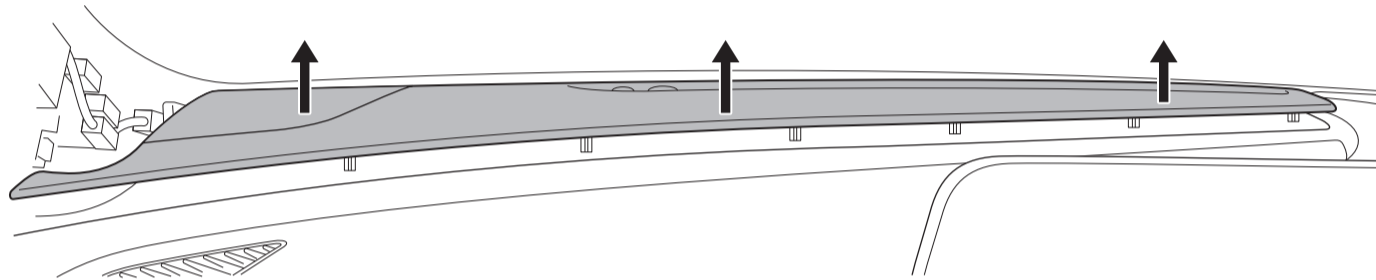
**注意** 作業時はクリップやその他車両のパーツを傷つけないようご注意ください。

**強制** 飛散防止用クリップにダメージがある場合や破損した場合は必ず新品に交換してください。

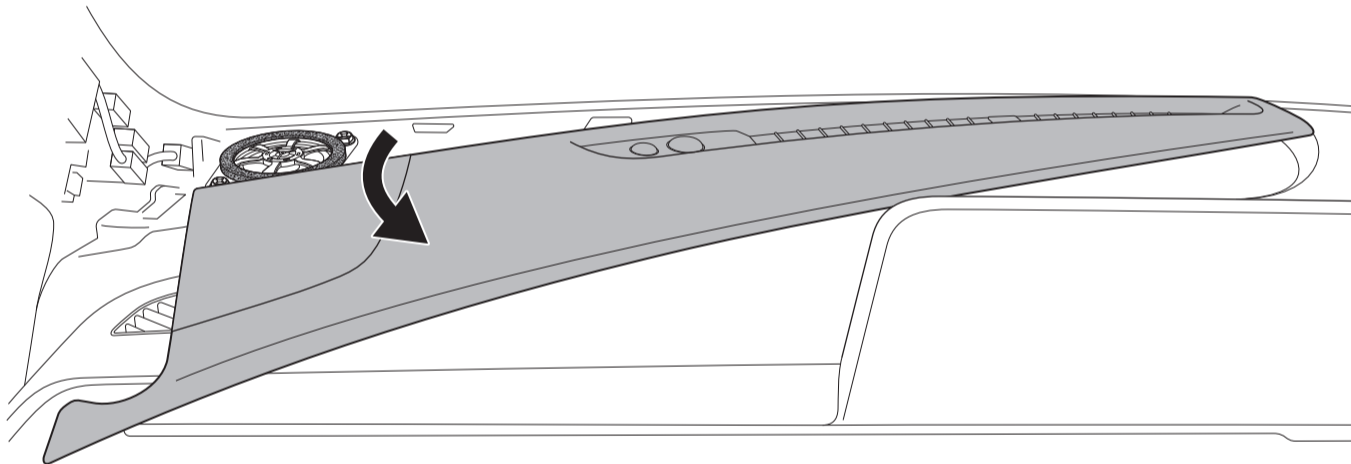
■運転席側のガーニッシュをこじって取外します。



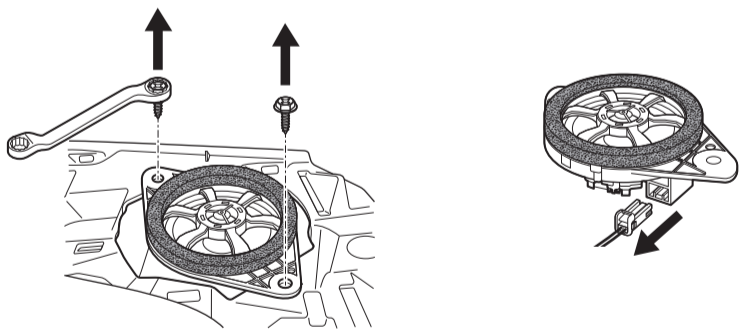
■助手席側のガーニッシュをこじってクリップを外します。



■内側のコネクターケーブルは外さずに、ガーニッシュを手前にずらします。



■取付ネジ2本を外し、純正スピーカーを取外します。スピーカーを引き上げコネクターを外します。  
 奥側の純正ネジはメガネレンチを使用して外してください。  
 取外した純正の取付ネジは製品取付けの際に使用しますので、紛失しないようにしてください。

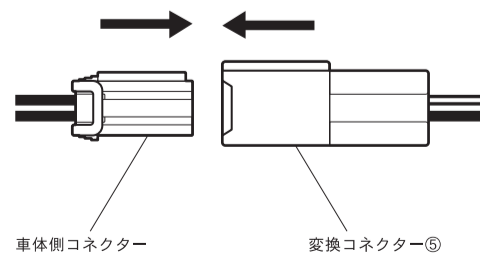
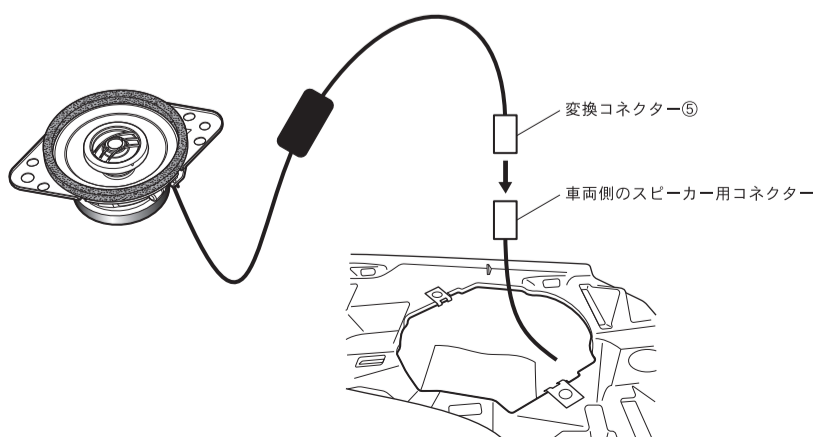


### ●スピーカーの取付け

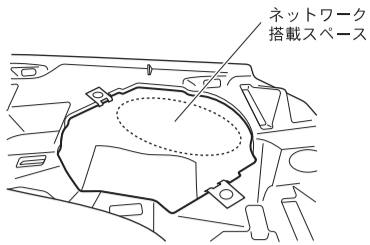
■スピーカーを配線します。

※運転席側と助手席側のスピーカーを間違えて取付けしないでください。  
 間違えて取付けると、ツイーターが本来の性能を発揮いたしません。

■変換コネクター⑤を車体側のスピーカー用コネクターにはめ込みます。



■ネットワークを奥まで入れます。

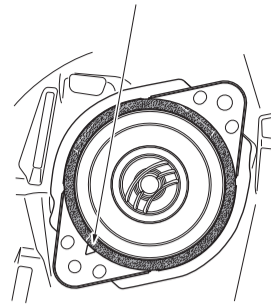


※商品の取付後、ネットワークと車体の間にビリ音が発生する場合は、クッション④を適切な大きさに切取り、貼付けてビリ止めをしてください。

**⚠ 注意** スピーカーと車体との間に、ネットワークを挟まないように注意してください。

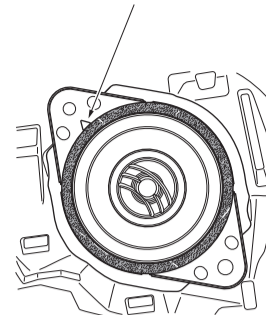
■スピーカーの向きを下記のイラストに合わせます。

三角マークが車両後方斜め方向に向くように取付けます。



助手席側

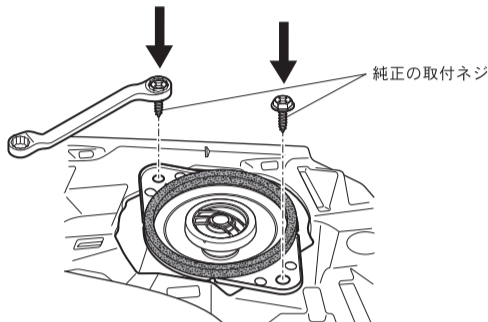
三角マークが車両前方斜め方向に向くように取付けます。



運転席側

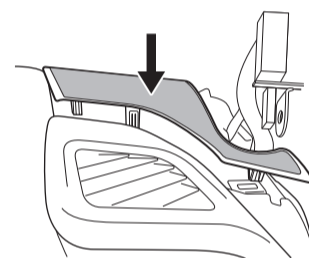
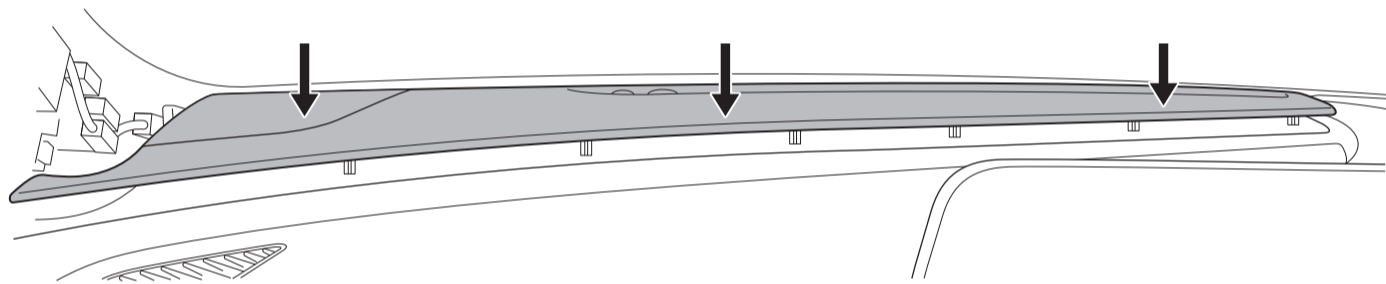
**⚠ 注意** スピーカーを取付ける際、誤った方向へ取付けると端子が破損する可能性があります。

■純正の取付ネジを使い、スピーカーの三角マークがある取付穴からネジ止めします。その後、もう片方の取付穴をネジ止めします。

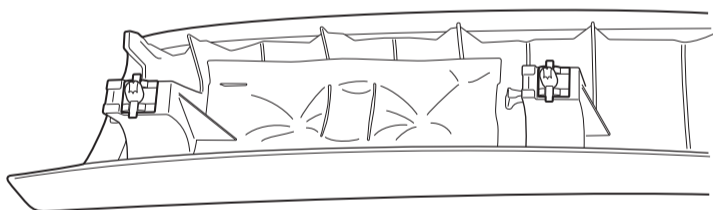


### ●純正パーツの取付け

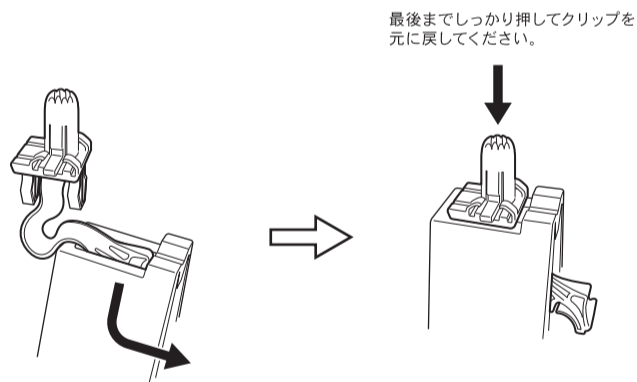
■運転席と助手席のガーニッシュを取外した時の逆の手順で取付けます。



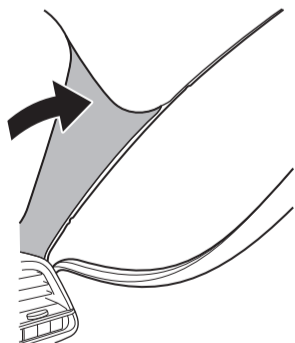
■トリムの飛散防止用クリップを元に戻します。



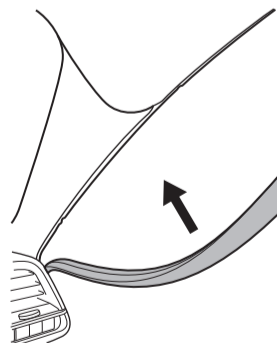
**⚠ 注意** 飛散防止用のクリップは取付手順を参考に確実に復元させてください。クリップやトリムが正しく復元されていない場合は、エアバッグ展開時にトリムが外れてケガをする恐れがあります。



■Aピラーを戻します。



■ウェザーストリップを戻します。



●取付終了後、スピーカーから音が出ることを必ず確認してください。

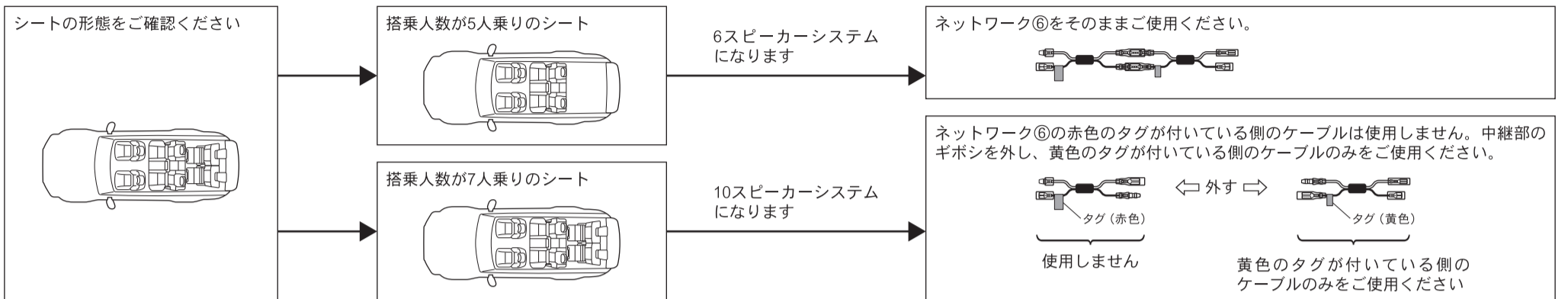
**!** トヨタ T-Connectサービスを契約しているお客様は、必ず「ヘルプネット手動保守点検」を実施し、音声ガイダンスおよびオペレーターの音声案内が正常に聞こえることを確認してください。  
強制 正常に聞こえないと、緊急時にオペレーターと会話ができません。

# ランドクルーザー“250”（令和6年4月～現在）※JBLプレミアムサウンドシステム車は除く

## 接続準備

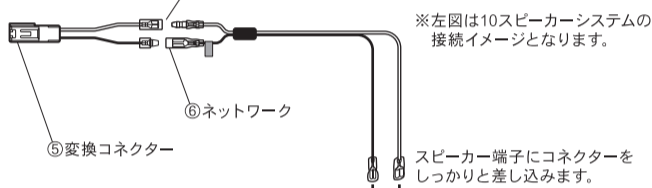
### ●純正スピーカーシステムの確認とネットワークの準備

**⚠注意** お車のスピーカーシステムにより、取付けるネットワークの形態が異なります。スピーカーにネットワーク⑥を接続する前に、必ず以下の手順でお車のスピーカーシステムを確認し、必要に応じてネットワークの形態を変更してください。

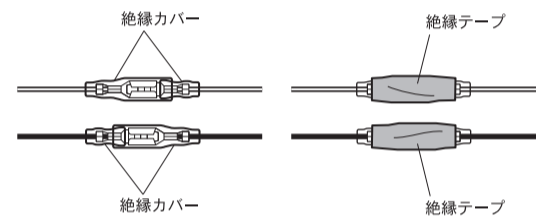


### ●変換コネクタ、ネットワークおよびスピーカーの接続

ネットワーク⑥のタグの付いている側を、変換コネクタ⑤に差し込みます。しっかり接続されているか確認してください。



**⚠注意**  
コネクタを引き抜く際はコネクタ部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っばるとコードが断線する恐れがあります。



**⚠注意**  
接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

## 取付手順

### ●純正パーツの取外し

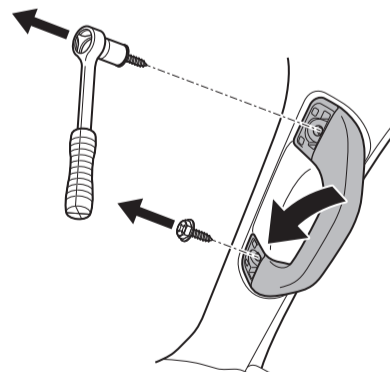
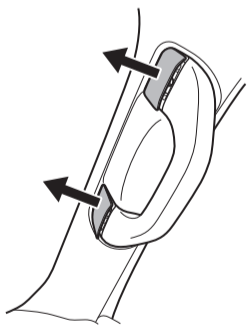
**⚠警告** 「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。

**!** 純正スピーカーを保護しているガーニッシュを取外すには、エアバッグが装着されているAピラートリム部分を取外す必要があります。Aピラートリムの取外し、取付けには専門知識が必要ですので、取付業者またはカーディーラーなどでの作業が必要となります。

※以下、手順のイラストは運転席側のもとなります。助手席側は対称となりますので、同様の手順で行ってください。

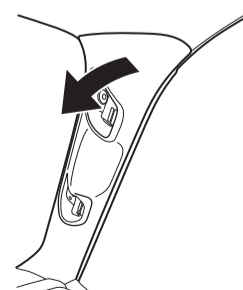
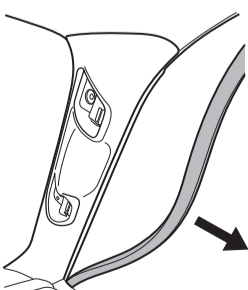
■Aピラーのアシストグリップのトリムカバーをこじって外します。

■Aピラーのアシストグリップを固定しているネジをソケットレンチを使用して外し、アシストグリップを外します。

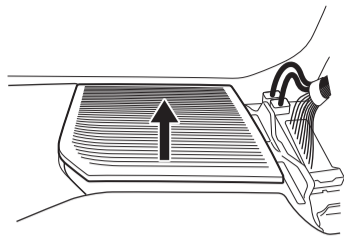


■ウェザーストリップを外します。

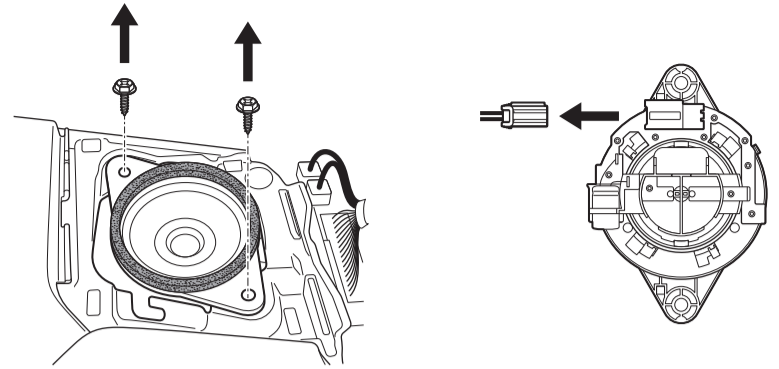
■Aピラートリムを外します。



■運転席側のガーニッシュをこじって取外します。



■取付ネジ2本を外し、純正スピーカーを取外します。スピーカーを引き上げコネクターを外します。外した純正のネジは製品取付けの際に使用しますので、紛失しないようにしてください。

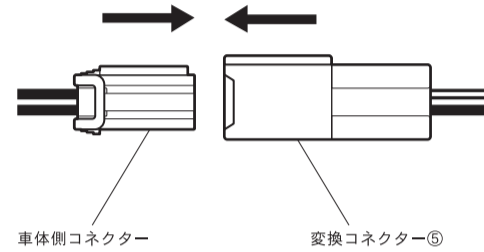
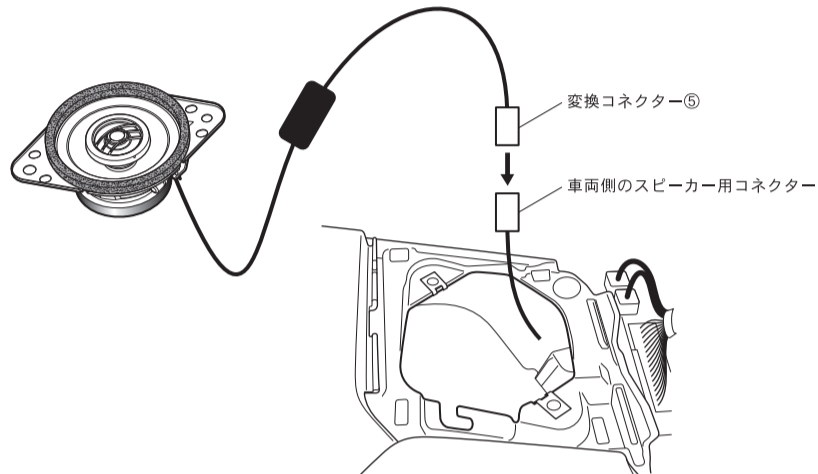


## ●スピーカーの取付け

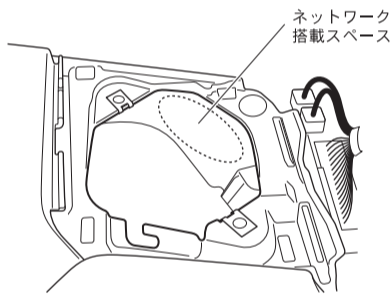
■スピーカーを配線します。

※運転席側と助手席側のスピーカーを間違えて取付けしないでください。  
間違えて取付けると、ツイーターが本来の性能を発揮いたしません。

■変換コネクター⑤を車体側のスピーカー用コネクターにはめ込みます。



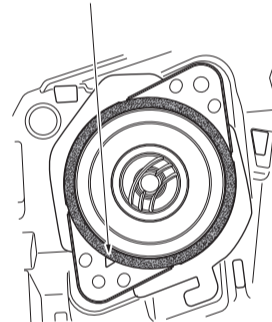
■ネットワークを奥まで入れます。



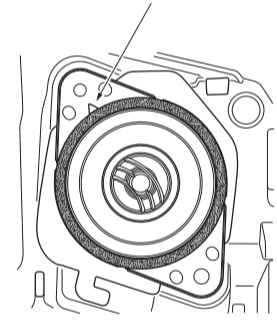
■スピーカーの向きを下記のイラストに合わせます。

三角マークが車両後方斜め方向に向くように取付けます。

三角マークが車両前方斜め方向に向くように取付けます。



助手席側



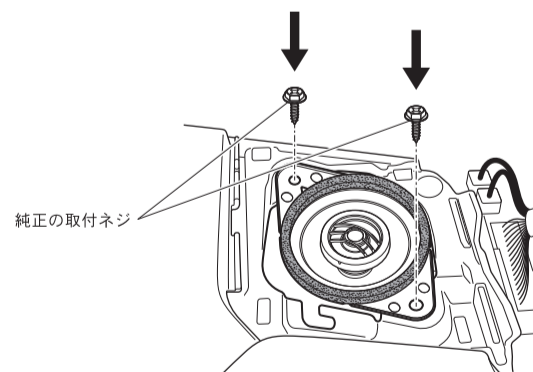
運転席側

※商品の取付後、ネットワークと車体の間にビリ音が発生する場合は、クッション④を適切な大きさに切り取り、貼付けてビリ止めをしてください。

**⚠ 注意** スピーカーと車体との間に、ネットワークを挟まないように注意してください。

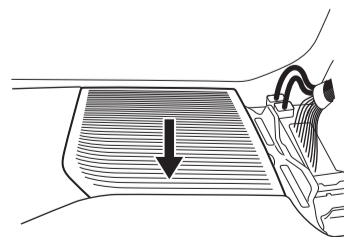
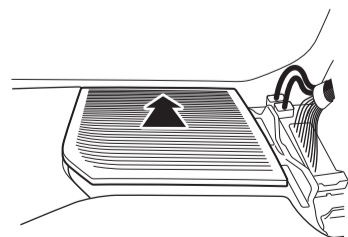
**⚠ 注意** スピーカーを取付ける際、誤った方向へ取付けると端子が破損する可能性があります。

■純正の取付ネジを使い、スピーカーの三角マークがある取付穴からネジ止めします。その後、もう片方の取付穴をネジ止めします。

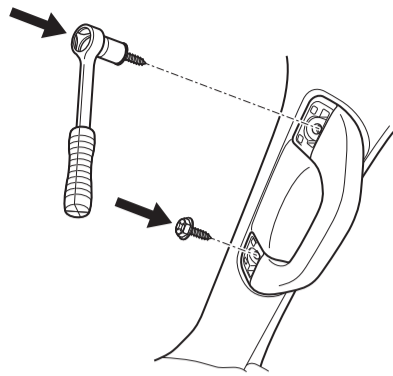


## ●純正パーツの取付け

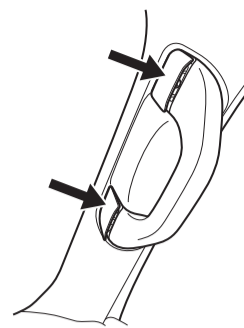
■純正ガーニッシュの奥のツメを差し込み、ダッシュボード側に倒してはめ込みます。



■ピラートリム、ウェザーストリップ、アシストグリップを取外した時の逆の手順で取付けます。



■アシストグリップのカバートリムを取付けます。



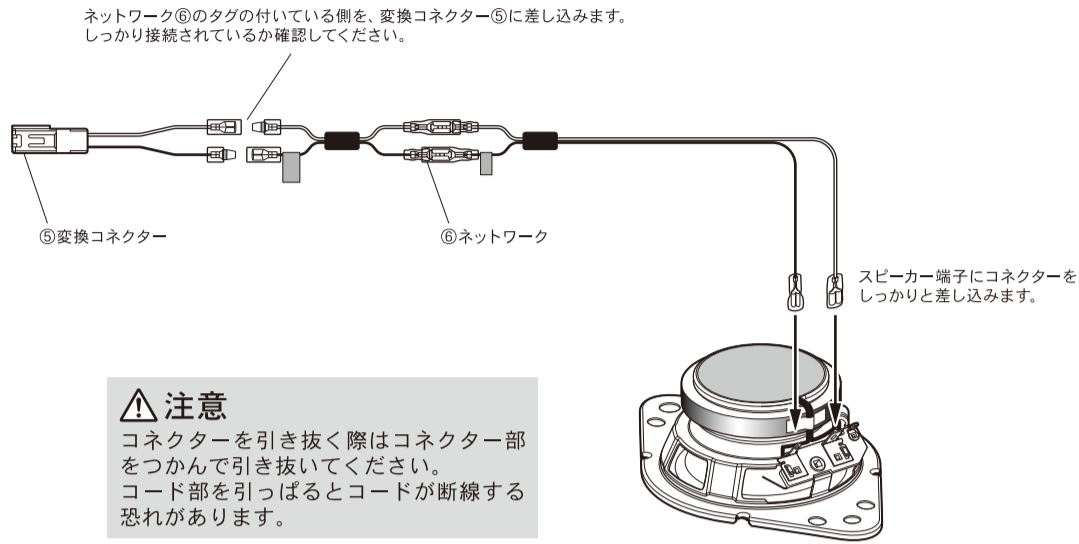
●取付終了後、スピーカーから音が出ることを必ず確認してください。

**!** トヨタ T-Connectサービスを契約しているお客様は、必ず「ヘルプネット手動保守点検」を実施し、音声ガイダンスおよびオペレーターの音声案内が正常に聞こえることを確認してください。  
強制 正常に聞こえないと、緊急時にオペレーターと会話ができなくなります。

# RAV4（令和7年12月～現在）

## 接続準備

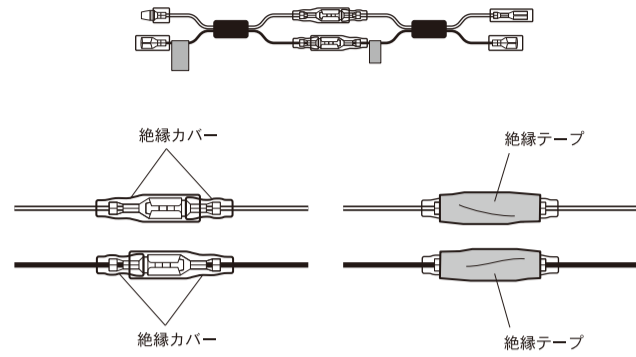
### ●変換コネクタ、ネットワークおよびスピーカーの接続



#### ⚠注意

コネクタを引き抜く際はコネクタ部をつかんで引き抜いてください。コード部を引っばるとコードが断線する恐れがあります。

ネットワーク⑥をそのままご使用ください。



#### ⚠注意

接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

## 取付手順

### ●純正パーツの取外し

**⚠警告** 「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。

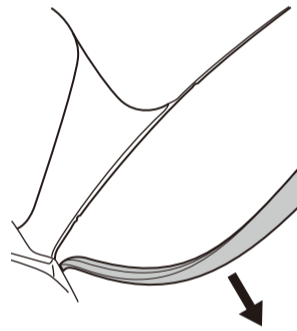
**!** 純正スピーカーを保護しているガーニッシュを取外すには、エアバッグが装着されているAピラートリム部分を取外す必要があります。Aピラートリムの装着にはエアバッグ作動時の飛散防止のため、特殊なクリップが使用されています。このため、Aピラートリムの取外し、取付けには専門知識が必要ですので、取付業者またはカーディーラーなどでの作業が必要となります。

※以下、手順のイラストは運転席側のもとなります。助手席側は対称となりますので、同様の手順で行ってください。

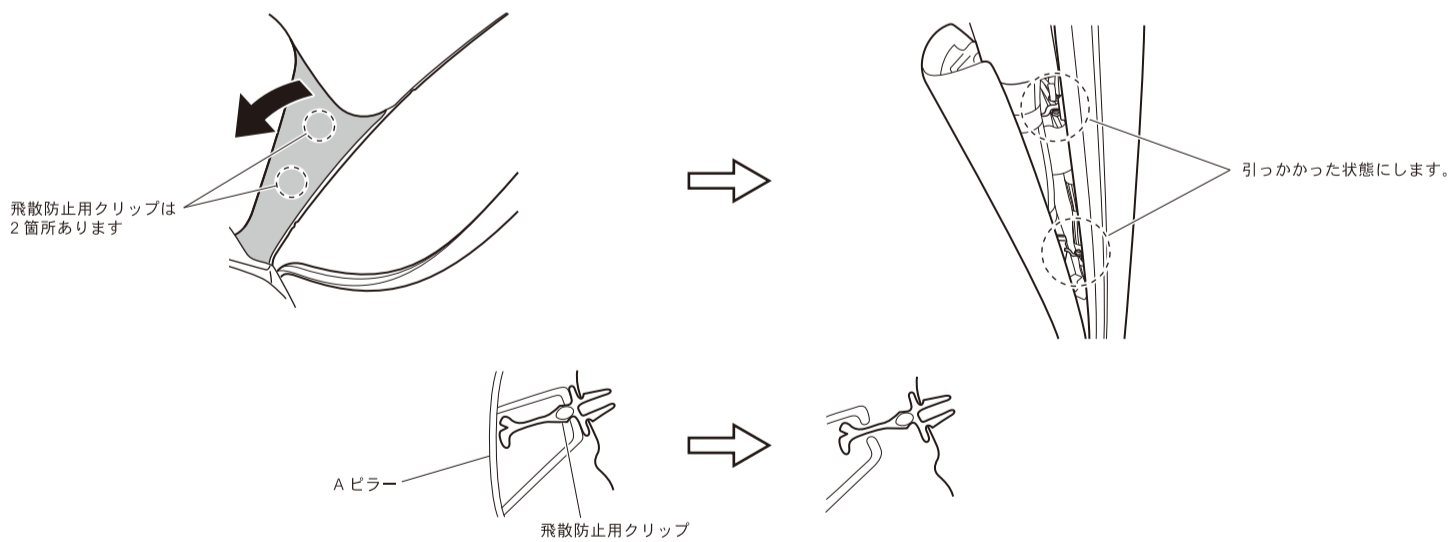
■ウェザーストリップを外します。

#### ⚠注意

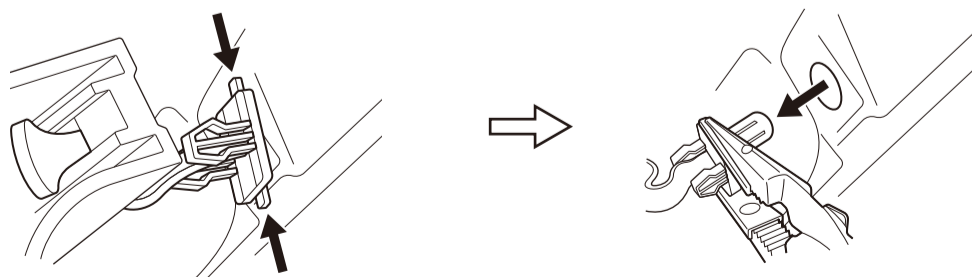
作業中に取外したパーツのとがった部分や車両鉄板のバリなどでケガをしないよう十分にご注意ください。手袋の装着を推奨します。



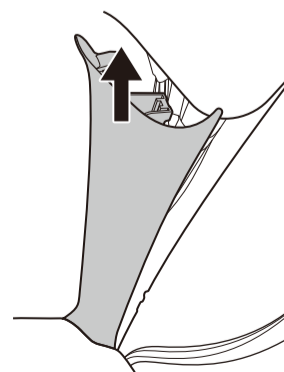
■Aピラートリムを外します。  
トリムのクリップ類の勘合を外し、飛散防止用クリップがトリムに引っかかった状態にします。



■クリップの両サイドのツマミを押しながらピラーから抜きます。



■トリムを外します。



#### ⚠注意

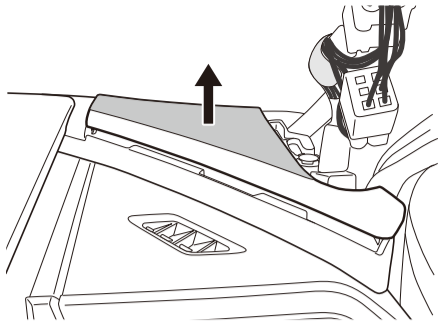
作業時はクリップやその他車両のパーツを傷つけないようご注意ください。



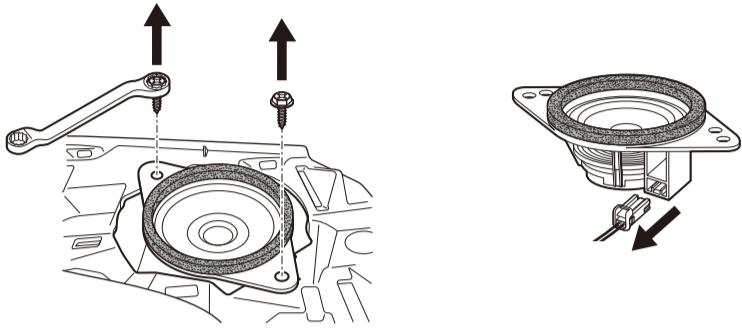
強制

飛散防止用クリップにダメージがある場合や破損した場合は必ず新品に交換してください。

■運転席側のガーニッシュをこじって取外します。



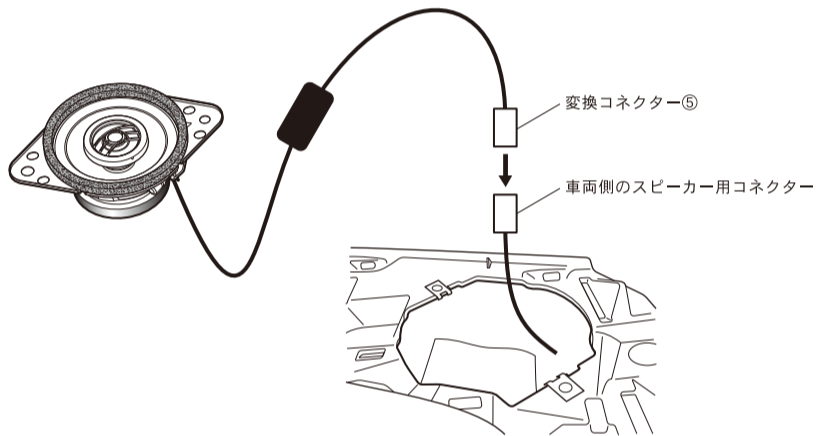
■取付ネジ2本を外し、純正スピーカーを取外します。スピーカーを引上げコネクターを外します。奥側の純正ネジはメガネレンチを使用して外してください。取外した純正の取付ネジは製品取付けの際に使用しますので、紛失しないようにしてください。



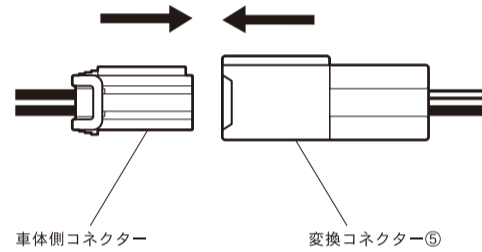
## ●スピーカーの取付け

■スピーカーを配線します。

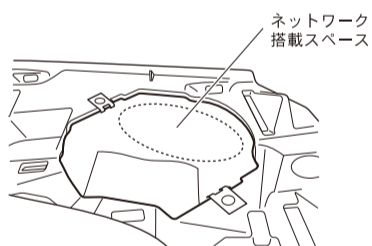
※運転席側と助手席側のスピーカーを間違えて取付けしないでください。間違えて取付けると、ツイーターが本来の性能を発揮いたしません。



■変換コネクター⑤を車体側のスピーカー用コネクターにはめ込みます。



■ネットワークを奥まで入れます。



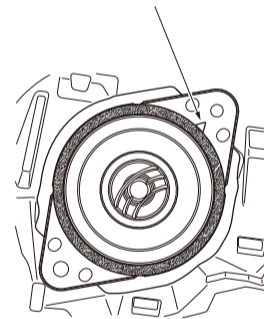
※商品の取付後、ネットワークと車体の間にビリ音が発生する場合は、クッション④を適切な大きさに切取り、貼付けてビリ止めをしてください。

**⚠ 注意** スピーカーと車体との間に、ネットワークを挟まないように注意してください。

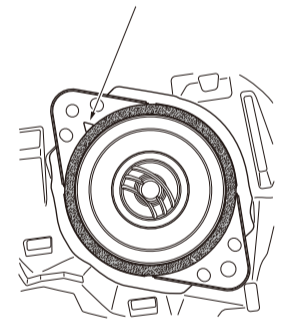
■スピーカーの向きを下記のイラストに合わせます。

三角マークが車両前方斜め方向に向くように取付けます。

三角マークが車両前方斜め方向に向くように取付けます。



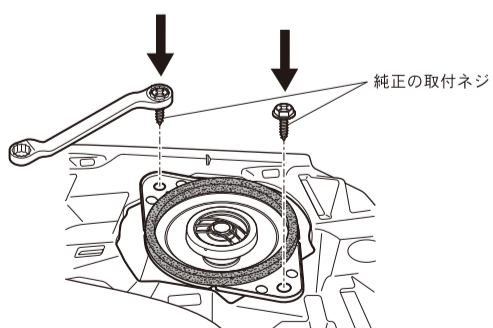
助手席側



運転席側

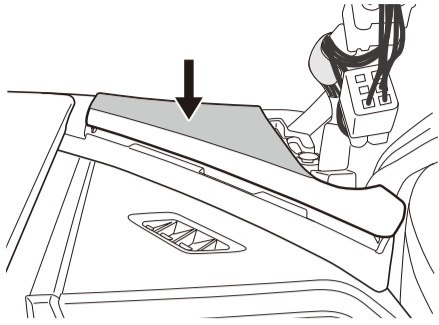
**⚠ 注意** スピーカーを取付ける際、誤った方向へ取付けると端子が破損する可能性があります。

■純正の取付ネジを使い、スピーカーの三角マークがある取付穴からネジ止めします。その後、もう片方の取付穴をネジ止めします。

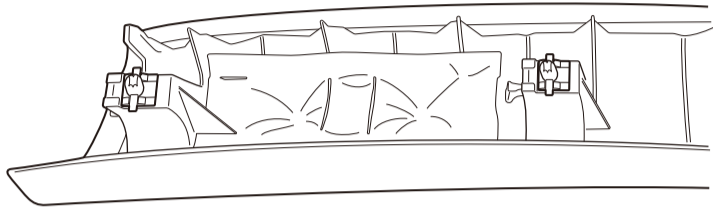


## ●純正パーツの取付け

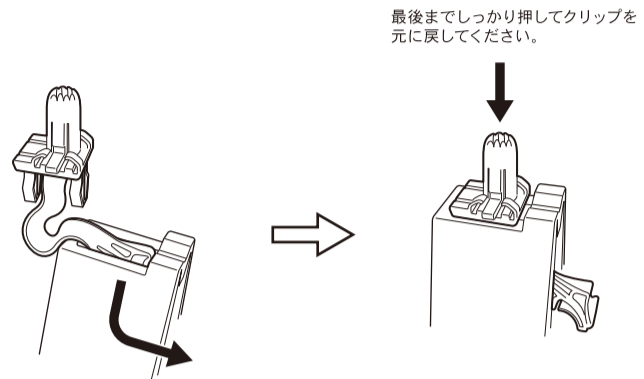
■運転席と助手席のガーニッシュを取外した時の逆の手順で取付けます。



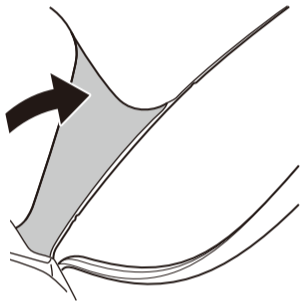
■トリムの飛散防止用クリップを元に戻します。



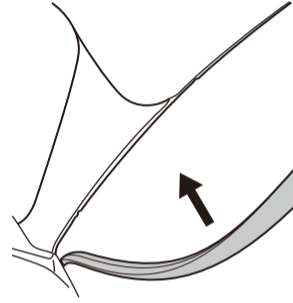
**△ 注意** 飛散防止用のクリップは取付手順を参考に確実に復元させてください。クリップやトリムが正しく復元されていない場合は、エアバッグ展開時にトリムが外れてケガをする恐れがあります。



■Aピラーを戻します。



■ウェザーストリップを戻します。



●取付終了後、スピーカーから音が出ることを必ず確認してください。

**!** トヨタ T-Connectサービスを契約しているお客様は、必ず「ヘルプネット手動保守点検」を実施し、音声ガイダンスおよびオペレーターの音声案内が正常に聞こえることを確認してください。  
強制  
正常に聞こえないと、緊急時にオペレーターと会話ができなくなります。